

河川管理者が発表する防災情報について

令和7年6月7日

中国地方整備局 河川部 水災害予報センター

- 1. はじめに
(防災の基本的なお話)**
- 2. 河川管理者が発表する防災情報**
- 3. 大雨のときにはここを見よう
(洪水に関する危険度情報)**

1. はじめに

防災用語（左右岸、堤内地、堤外地）

- 河川を上流から下流に向かって眺めたとき、左側を左岸、右側を右岸と呼びます。
- 堤内地は堤防から見て居住地側の土地。
- 堤外地は堤防から見て川側の土地。



(大和川河川事務所の図をもとに加筆)

1. はじめに

浸水被害（内水氾濫）

堤内地（堤防で守られた所）に降った雨が川等に排水できず
宅地などにあふれること。



1. はじめに

河川の氾濫（外水氾濫）

（堤防の決壊などによる家屋の流出及び家屋浸水）

- ・川の流水が堤内地に流れ出し甚大な被害となります。

H30年7月豪雨
高梁川水系小田川
（倉敷市真備町）



1. はじめに

■「川の防災情報」の「防災用語ウェブサイト」では、普段聞き慣れない専門的な防災用語なども図や写真などを使ってわかりやすく解説しています。

防災用語ウェブサイト（水害・土砂災害）

用語ウェブサイトTOP

検索

検索ワードを入力

検索

アイウエオ順

アイウエオ

カキケコ

サシスセソ

タチツテト

ナニヌネノ

ハヒフヘホ

マミムメモ

ヤユヨ

ラリルレロ

ワラン

アルファベット順

ABCDE

FGHIJ

KLMNO

PQRST

UVWXYZ

数字

解説

掲載用語数：全79語（令和3年6月29日時点）

用語一覧

用語	ふりがな	概要
異常洪水時防災操作	いじょうこうずいじはうさいそうさ	ダムが満水に近づいたときに、ダムからの放流量をダムの流入量と同程度となるよう近づけていき、満水になったら流入量をそのまま下流側に通過させること。
溢水	いっすい	川の水が堤防のないところからあふれ出る現象。

異常洪水時防災操作

いじょうこうずいじはうさいそうさ

○概要

ダムが満水に近づいたときに、ダムからの放流量をダムの流入量と同程度となるよう近づけていき、満水になったら流入量をそのまま下流側に通過させること。

○求められる行動

ダムが満水になるとそれ以上水を貯められなくなるため、ダムの下流の河川で水量が増えて**氾濫**するおそれがあります。
ダム下流の地域にいる人は、**緊急放流**が開始される前に、自治体からの避難情報を確認し、適切な避難行動をとってください。

○用語の説明

ダムの能力を超えるような大雨・増水によりダムが満水となると、ダム上流側から流入する水をそれ以上貯留できなくなる。そのため、ダムが満水になることが見込まれた場合、ダムからの放流量をダムへの流入量と同程度となるよう増加させ、満水に達したら流入量をそのまま下流に通過させる操作を行うことになる。これらを「異常洪水時防災操作」という。以前には「ただし書き操作」と表現していた時期もあった。

なお、大雨の際もダムは流入する水の全量を貯めこんでいる（放流量をゼロにしている）のではなく、異常洪水時防災操作によってはじめてゼロから放流を開始するわけではない。

異常洪水時防災操作に移行する可能性があるときおよび実施するときは、ダム管理者から関係自治体等へ操作の実施を伝えるほか、報道発表等を通じて報道機関から一般に伝えることも行われる。

○情報を伝える際の留意点

- ・ダム操作としての正式名称は「異常洪水時防災操作」であるが、緊急時に呼びかける際には、ワンフレーズでその意味が受け手に理解されるよう、関係自治体等への通知等において「**緊急放流**」を使用する。
- ・ただし、ダム操作に対する正しい理解を促進するため、平常時から、ダムの役割や増水時の一連の操作などについて説明・意見交換などのリスクコミュニケーションを行う。
- ・異常洪水時防災操作の実施が予告されたのちも、その後の降雨の状況により開始時間が前後する可能性があるため、早めの避難を促す。

（令和3年6月29日作成、令和3年9月29日一部修正）

防災用語ウェブサイト

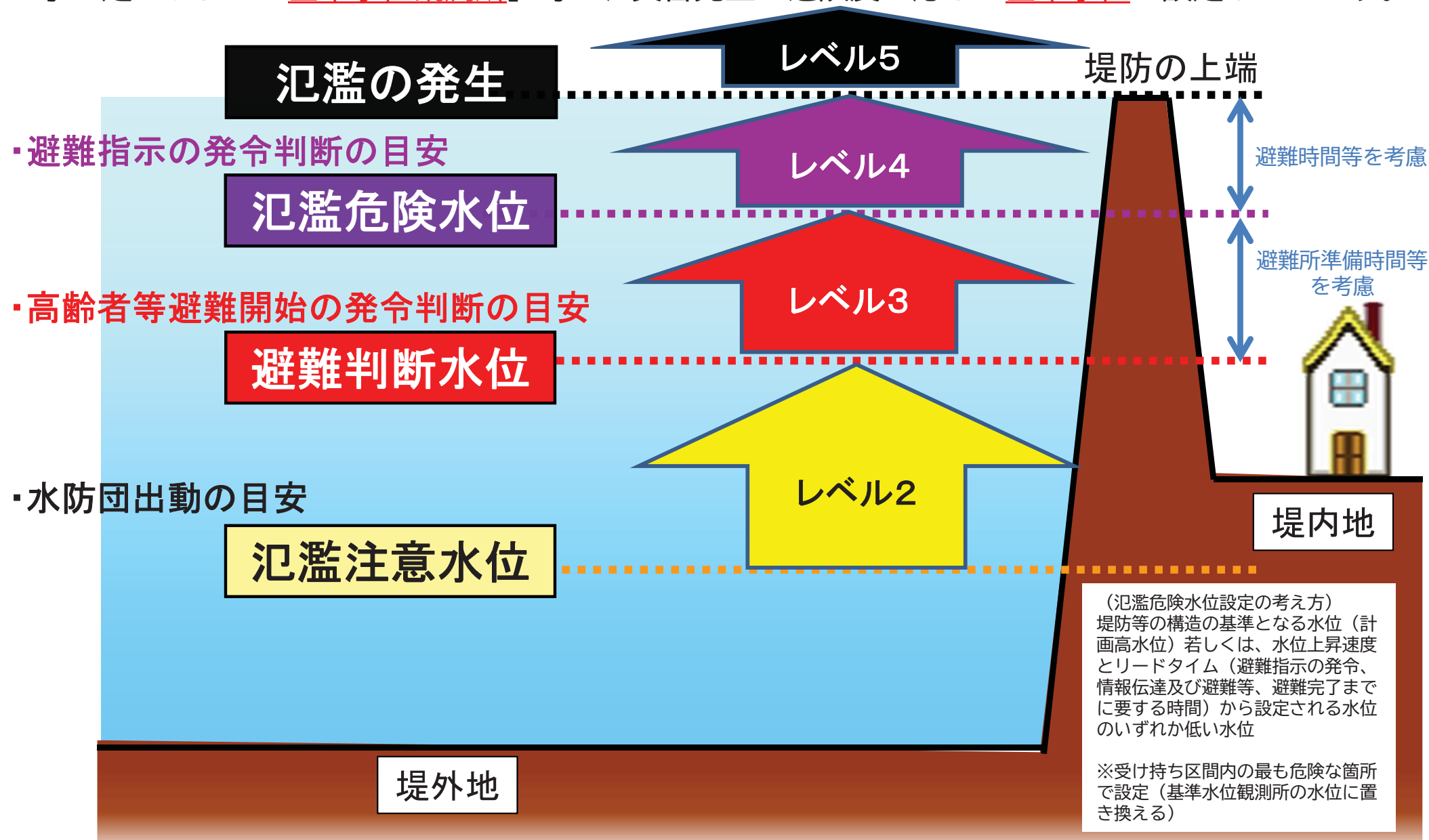
水害や土砂災害に関する防災用語の意味や求められる行動、伝える際の留意点等。

URL: <https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/>

2. 河川管理者が発表する防災情報

河川の水位と警戒レベル

※予め定められた「基準水位観測所」毎に、災害発生の危険度に応じた基準水位を設定しています。



2. 河川管理者が発表する防災情報

基準水位観測所の意味(区間代表性)

- 各基準水位観測所にはそれぞれ受け持ち区間があります。
- 基準水位観測所の水位は、受け持ち区間内の堤防の低い地点で設定。水位の情報は、観測所地点の情報(点の情報)ではなく、受け持ち区間の情報(線の情報)として見る必要があります。
- 予報区間に複数の観測所がある場合、最も危険度の高い観測所の水位に応じて発表を行います。

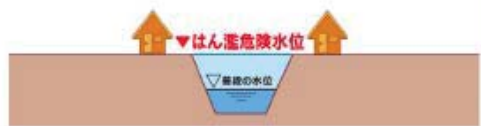
はん濫危険水位は、基準水位観測所の受け持ち区間毎に堤防の低い箇所で決められています。

洪水予報は、指定されている河川全体に発表されますが、水位観測所ごとにははん濫危険水位が設定されており、警報が発表されても全ての区間でははん濫の危険があるわけではありません。そのため、水位観測所の水位に注意し、河川情報をこまめにチェックしましょう。



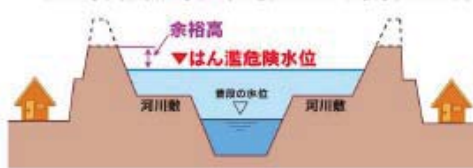
堤防がないと…

堤防がないところでは、家屋の地盤高付近の水位をもとに、水位観測所の水位に置き換えてはん濫危険水位とします。



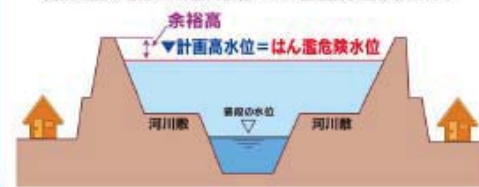
堤防はあるが低いと…

堤防が低い場合は堤防高より、余裕高を引いたところの水位をもとに、水位観測所の水位に置き換えてはん濫危険水位とします。



堤防が完成していると…

完成堤防の場合は、計画高水位＝はん濫危険水位となります。



※関東地方整備局資料

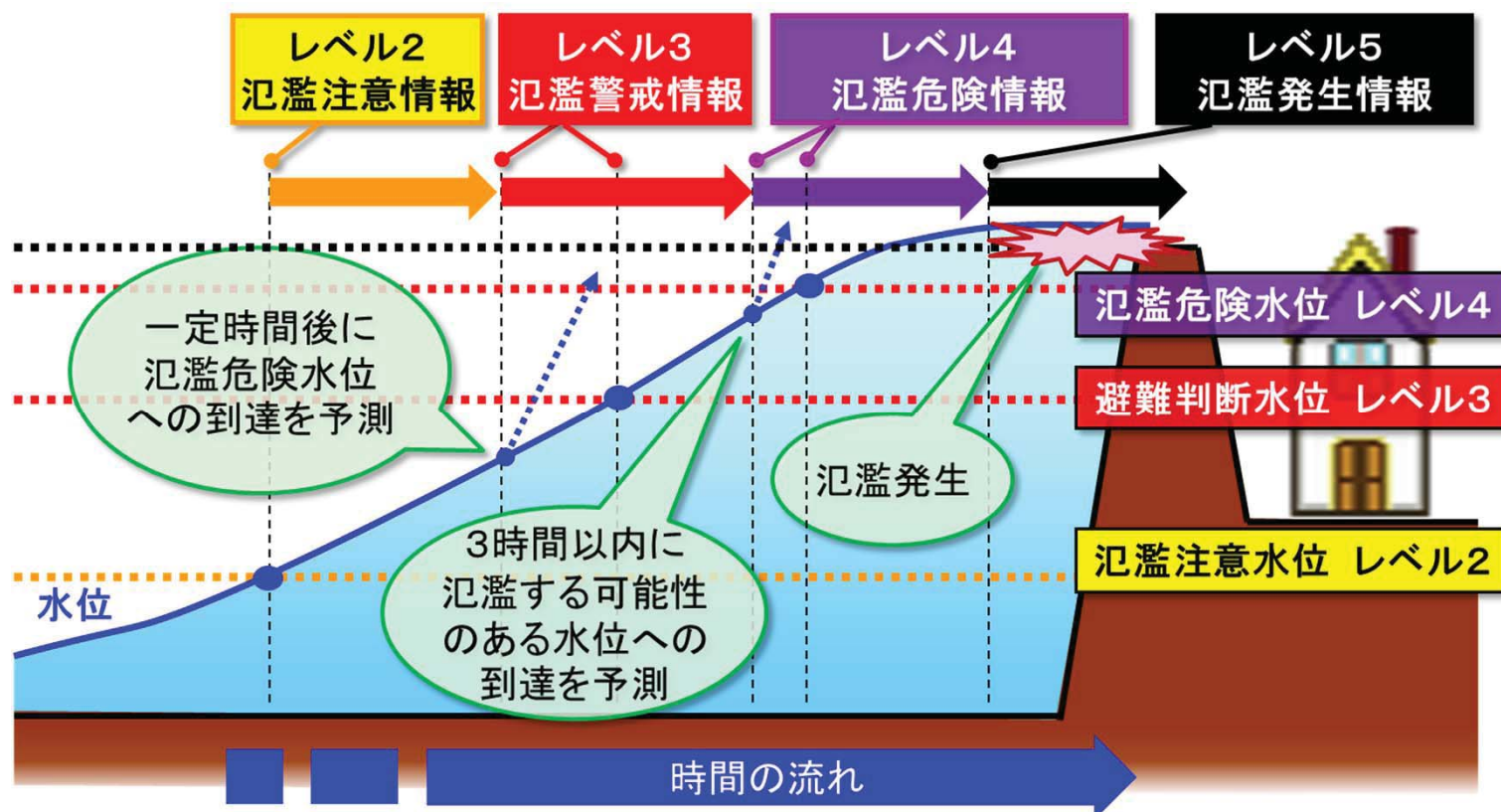
2. 河川管理者が発表する防災情報

洪水予報の発表イメージ

警戒レベル	洪水予報の標題(種類)	発表基準	市町村の情報	住民がとるべき行動
5	〇〇川氾濫発生情報 (洪水警報)	・ 氾濫の発生	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
4	〇〇川氾濫危険情報 (洪水警報)	・ 氾濫危険水位に到達 ・ 氾濫が発生するおそれ	避難指示	危険な場所から 全員避難
3	〇〇川氾濫警戒情報 (洪水警報)	・ 避難判断水位に到達し、さらに水位の上昇 が見込まれる場合 ・ 氾濫危険水位に到達するおそれ	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難
2	〇〇川氾濫注意情報 (洪水注意報)	・ 氾濫注意水位に到達し、さらに水位の上昇 が見込まれる場合		自らの 避難行動を確認

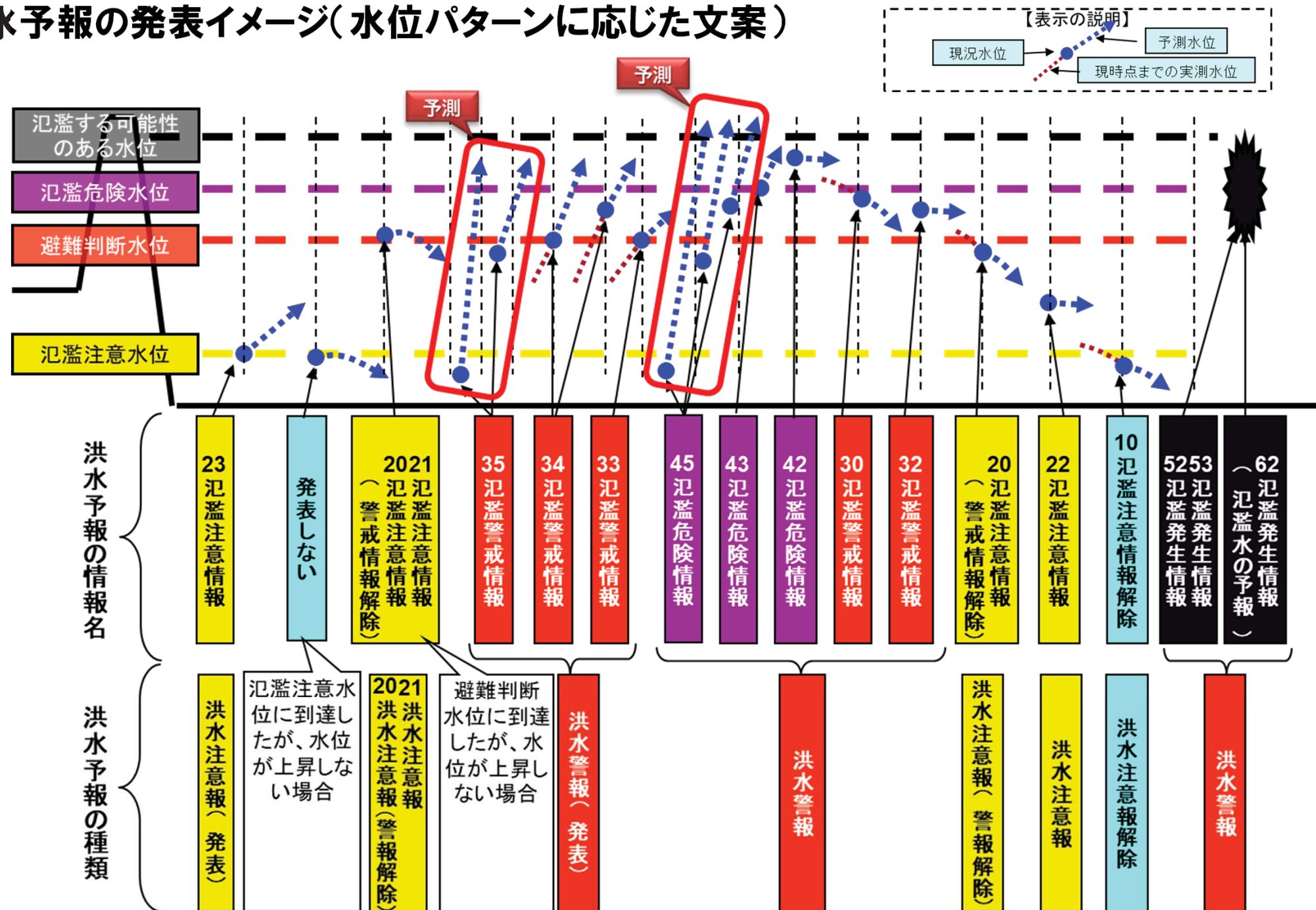
※洪水予報とは、指定された河川の危険度（予報）を河川管理者と気象台が共同して発表するものです。

※一級河川等、流域が大きく水位などの予測が可能な河川で実施しています。



2. 河川管理者が発表する防災情報

洪水予報の発表イメージ(水位パターンに応じた文案)



2. 河川管理者が発表する防災情報

洪水予報の標題、種類、見出し、主文の例

No.	標題	種類	見出し	主文
10	〇〇川氾濫注意情報解除	洪水注意報解除	〇〇川では、氾濫注意水位を下回る	〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「氾濫注意水位」を下回りました。
20	〇〇川氾濫注意情報(警戒レベル2相当情報)	洪水注意報(警報解除)	〇〇川では、氾濫注意水位を上回る水位が続く見込み	【警戒レベル2相当】に引下げ、〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「氾濫注意水位」を上回る水位が続く見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意してください。
20	〇〇川氾濫注意情報(警戒レベル2相当情報)	洪水注意報(警報解除)	〇〇川では、避難判断水位に到達したが、今後、水位は上昇しない見込み	【警戒レベル2相当】に引下げ、〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「避難判断水位」に到達しましたが、今後、水位は上昇しない見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意してください。
21	〇〇川氾濫注意情報(警戒レベル2相当情報)	洪水注意報*	〇〇川では、避難判断水位に到達したが、今後、水位は上昇しない見込み	【警戒レベル2相当】〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「避難判断水位」に到達しましたが、今後、水位は上昇しない見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意してください。
22	〇〇川氾濫注意情報(警戒レベル2相当情報)	洪水注意報*	〇〇川では、当分の間、氾濫注意水位付近の水位が続く見込み	【警戒レベル2相当】〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、当分の間、「氾濫注意水位」付近の水位が続く見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意してください。
23	〇〇川氾濫注意情報(警戒レベル2相当情報)	洪水注意報*	〇〇川では、氾濫注意水位に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み	【警戒レベル2相当】〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「氾濫注意水位」に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意してください。
30	〇〇川氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報)	洪水警報	〇〇川では、避難判断水位を上回る水位が続く見込み	【警戒レベル3相当】に引下げ、高齢者等避難の発令の目安に引下げます。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「避難判断水位」を上回る水位が続く見込みです。引き続き、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
32	〇〇川氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報)	洪水警報*	〇〇川では、当分の間、避難判断水位付近の水位が続く見込み	【警戒レベル3相当】これは、高齢者等避難の発令の目安です。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、当分の間、「避難判断水位」付近の水位が続く見込みです。引き続き、市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。
33	〇〇川氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報)	洪水警報*	〇〇川では、避難判断水位に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み	【警戒レベル3相当】これは、高齢者等避難の発令の目安です。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「避難判断水位」に到達しました。今後、水位はさらに上昇する見込みです。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。
34	〇〇川氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報)	洪水警報*	〇〇川では、避難判断水位に到達し、今後、氾濫危険水位に到達する見込み	【警戒レベル3相当】これは、高齢者等避難の発令の目安です。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「避難判断水位」に到達しました。今後、「氾濫危険水位」に到達する見込みで、避難指示の発令の目安である警戒レベル4相当となる可能性があります。〇〇川では、堤防決壊等による氾濫のおそれがあり、〇〇市、〇〇市、〇〇町では、浸水のおそれがあります。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。
予測 35	〇〇川氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報)	洪水警報*	〇〇川では、今後、氾濫危険水位に到達する見込み	【警戒レベル3相当】これは、高齢者等避難の発令の目安です。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、〇〇日〇〇時に、「氾濫危険水位」に到達する見込みで、今後、避難指示の発令の目安である警戒レベル4相当となる可能性があります。〇〇川では、堤防決壊等による氾濫のおそれがあり、〇〇市、〇〇市、〇〇町では、浸水のおそれがあります。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。
42	〇〇川氾濫危険情報(警戒レベル4相当情報)	洪水警報	〇〇川では、当分の間、氾濫危険水位付近の水位が続く見込み	【警戒レベル4相当】これは、避難指示の発令の目安です。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、当分の間、「氾濫危険水位」付近の水位が続く見込みです。〇〇川では、堤防決壊等による氾濫のおそれがあり、〇〇市、〇〇市、〇〇町では、浸水のおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
43	〇〇川氾濫危険情報(警戒レベル4相当情報)	洪水警報*	〇〇川では、氾濫危険水位に到達し、氾濫のおそれあり	【警戒レベル4相当】これは、避難指示の発令の目安です。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「氾濫危険水位」に到達しました。〇〇川では、堤防決壊等による氾濫のおそれがあり、〇〇市、〇〇市、〇〇町では、浸水のおそれがあります。直ちに、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
予測 45	〇〇川氾濫危険情報(警戒レベル4相当情報)	洪水警報*	〇〇川では、急激な水位の上昇により、氾濫のおそれあり	【警戒レベル4相当】これは、避難指示の発令の目安です。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、急激な水位の上昇により、今後、「氾濫危険水位」を超過する見込みです。〇〇川では、堤防決壊等による氾濫のおそれがあり、〇〇市、〇〇市、〇〇町では、浸水のおそれがあります。直ちに、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
52	〇〇川氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報)	洪水警報	〇〇川では、決壊による氾濫が発生中	【警戒レベル5相当】災害が発生しています。〇〇川では、〇〇市〇〇地区(△△岸)付近より氾濫しています。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
53	〇〇川氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報)	洪水警報	〇〇川では、決壊による氾濫が発生	【警戒レベル5相当】災害が発生しています。〇〇川では、〇〇市〇〇地区(△△岸)付近において、堤防決壊による氾濫が発生しました。直ちに、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
62	〇〇川氾濫発生情報(氾濫水の予報)(警戒レベル5相当情報)	洪水警報	〇〇川では、決壊による氾濫が続く	【警戒レベル5相当】災害が発生しています。〇〇川では、〇〇市〇〇地点(△△岸)付近より氾濫しています。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。

2. 河川管理者が発表する防災情報

洪水予測の高度化による避難行動等の支援

- 本支川が一体となった洪水予測による精度向上、県へ指定区間の予測情報提供に取り組んでいます。
(県への予測情報提供等による水防法改正：令和5年5月公布及び一部施行)
- 予測情報の提供により、都道府県管理河川の新たな洪水予報河川としての活用や予測による早期の洪水予報発表など迅速な避難行動の支援を図ります。

目指す姿

洪水予測の高度化による災害対応や避難行動等の支援

概要

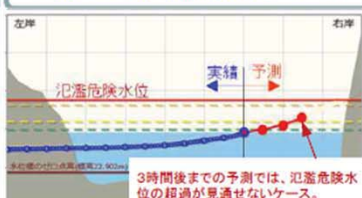
- 令和3年出水期から、国管理の洪水予報河川すべてで、洪水予報の発表の際に6時間先までの水位予測情報の提供を開始。
- 一級水系では、国が中心となり水系・流域が一体となった洪水予測による精度向上や、これに伴う新たな支川等の予測情報の提供に取り組むとともに、主要な河川において、長時間先の幅をもった水位予測情報を提供することにより、河川の増水・氾濫の際の災害対応や住民避難を促進。

Before

洪水予報では、3時間先までの水位予測情報を提供

国管理の洪水予報河川では、洪水予報の発表の際に、3時間先までの水位予測情報を提供しているところ。

3時間先までの水位予測情報の提供(イメージ)

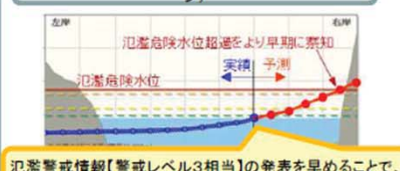


After

洪水予報で6時間先までの水位予測情報を提供

実装済

令和3年の出水期から、すべての国管理の洪水予報河川で、水位予測に観測水位を同化させ精度の向上を図った予測モデルに基づき、6時間先までの水位予測情報を提供



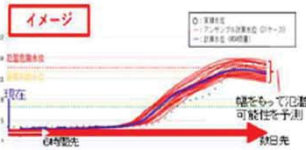
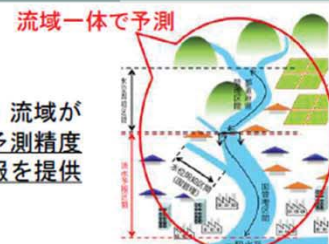
氾濫警戒情報【警戒レベル3相当】の発表を早めることで、高齢者等の避難のリードタイムをさらに確保！

水系・流域が一体となった洪水予測情報の提供

一級水系では国が中心となり、水系・流域が一体となった洪水予測を行うことで、予測精度の向上のほか、新たに支川等の予測情報を提供することで防災対応や避難を支援。

数日先の氾濫の可能性の提供(長時間先の水位予測)

現在、6時間先まで提供している水位予測情報について、不確実性の高い長時間先の水位予測を複数のケースにより幅をもって示すことで、数日先の氾濫の可能性の情報を提供し、防災対応の準備のほか、特にリードタイムが必要となる広域避難等の判断を支援。



令和3年度

令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7年度

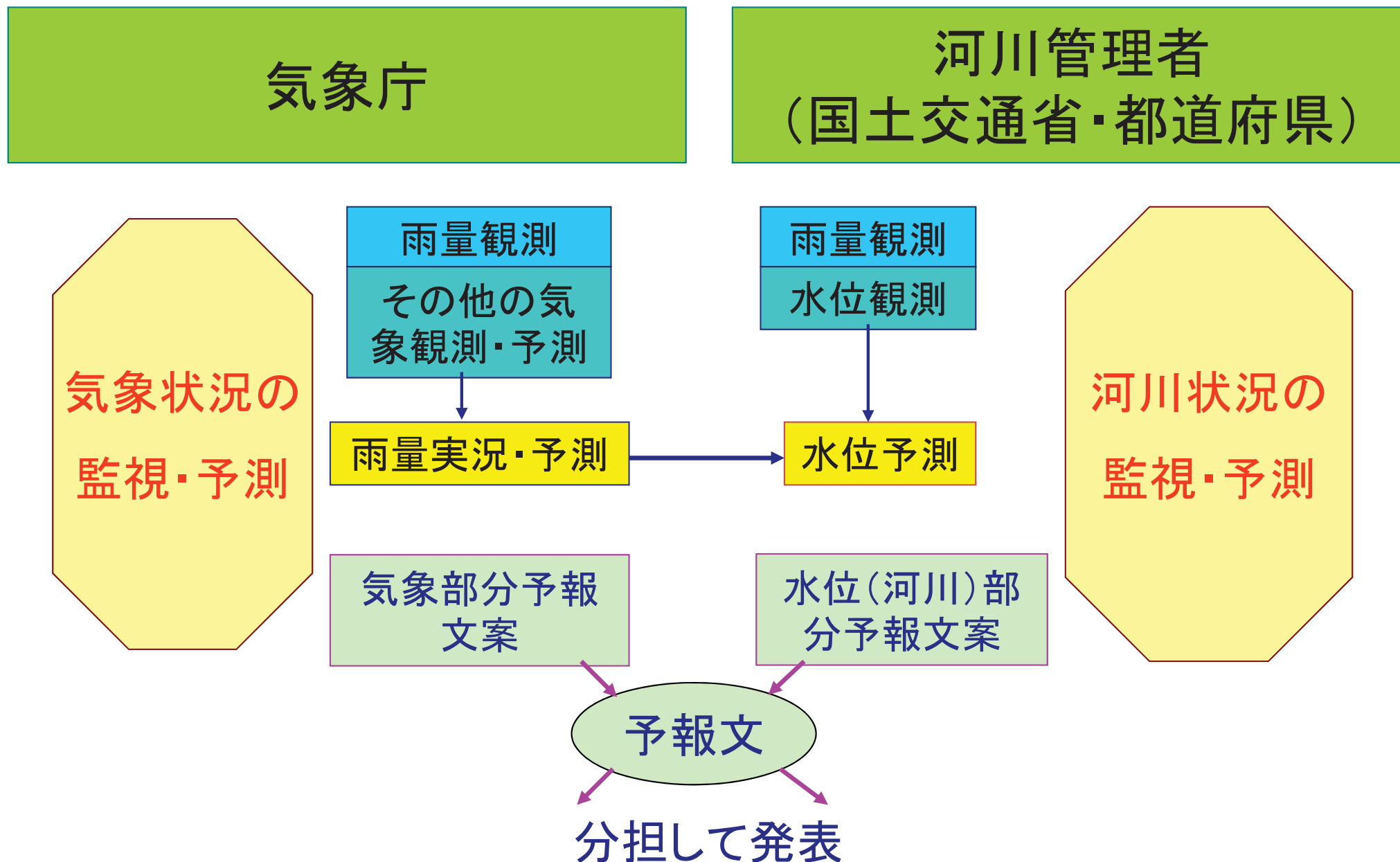
6時間先水位予測情報

中小河川の水位予測技術の開発

水位予測情報の提供可能河川の拡大

2. 河川管理者が発表する防災情報

指定河川洪水予報での役割分担



2. 河川管理者が発表する防災情報

洪水予報文の例

令和7年3月25日より新様式(PDF形式)に変更
(XML電文は変更なし)
※図表を用いた分かりやすい表現に改善

旧PDF

発表者	第1受報者	第2受報者	第3受報者
交通省 〇〇河川事務所 〇〇地方気象台	機関名	機関名	機関名

正誤

〇〇川氾濫注意情報

〇〇川洪水予報第〇号
洪水注意報(発表)
令和〇〇年〇月〇日〇時〇〇分
〇〇河川事務所・〇〇地方気象台 共同発表

(見出し)

【警戒レベル2相当情報【洪水】】〇〇川では、氾濫注意水位に到達し、
今後、水位はさらに上昇する見込み

(本文)

【警戒レベル2相当】〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市〇〇)では、「氾濫注意水位」に到達し、
今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意してください。

【警戒レベル2相当】〇〇川の△△水位観測所(△△市△△)では、「氾濫注意水位」に到達し、
今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意してください。

【警戒レベル2相当】〇〇川の□□水位観測所(□□市□□)では、「氾濫注意水位」に到達し、
今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意してください。

(雨量)

所により1時間に50ミリの雨が降っています。
今後この雨は降り続く見込みです。

流域	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	〇〇〇ミリ	〇〇〇ミリ

(水位)

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

観測所名	水位危険度		レベル1 水防団 待機	レベル2 氾濫 注意	レベル3 避難 判断	レベル4 氾濫 危険
	水位(m)					
〇〇〇 水位観測所 (〇〇市〇〇市〇〇)	00日00時00分の状況	XX.X				
	00日01時00分の予測	XX.X				
	00日02時00分の予測	XX.X				
	00日03時00分の予測	XX.X				
	00日04時00分の予測	XX.X				
	00日05時00分の予測	XX.X				
△△△ 水位観測所 (〇〇市△△市△△)	00日00時00分の状況	XX.X				
	00日01時00分の予測	XX.X				
	00日02時00分の予測	XX.X				
	00日03時00分の予測	XX.X				
	00日04時00分の予測	XX.X				
	00日05時00分の予測	XX.X				
□□□ 水位観測所 (□□市□□市□□)	00日00時00分の状況	XX.X				
	00日01時00分の予測	XX.X				

新PDF

規

〇〇川氾濫危険情報 (警戒レベル4相当情報)

〇〇川洪水予報第〇号
令和〇〇年〇月〇日〇時〇〇分
〇〇河川事務所・〇〇地方気象台 共同発表

(見出し)

〇〇川では、当分の間、氾濫危険水位付近の水位が続く見込み

(本文)

【警戒レベル4相当】これは、避難指示の発令の目安です。〇〇川の〇〇水位観測所(〇〇市)では、
当分の間、「氾濫危険水位」付近の水位が続く見込みです。〇〇川では堤防決壊等による氾濫のおそれ
があり、〇〇市、△△市では浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、
各自安全確保を図るなど、適切な避難行動をとってください。

【警戒レベル3相当】これは、高齢者等避難の発令の目安です。〇〇川の△△水位観測所(△△市)で
は、当分の間、「避難判断水位」付近の水位が続く見込みです。引き続き、市町村からの避難情報に十
分注意するとともに、適切な避難行動をとってください。

(警戒レベル相当情報早見表)

〇〇川氾濫危険情報(警戒レベル4相当情報)			
新着・更新	新着・更新	更新	
	基準水位観測所名	〇〇	△△
	対象河川	〇〇川	〇〇川
	警戒レベル()相当	4	3
	現況水位	4	3
	予測水位	(レベル4水位超過)	(レベル3水位超過)
	更新	〇〇市	△△市
更新	△△市	〇〇市	〇〇市

市区町村ごとの警戒レベル相違の数は、同一洪水予報区間の基準水位観測所の
受け持ち区間ごとの警戒レベル相当情報に基づいて、それぞれの氾濫による浸水が
想定される地区が含まれる市区町村に対して一律に表示しているものです。
警戒レベル相当早見表の使い方について(防災用ウェブサイト：早見表)
<https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/pe/term?key=hayamiho>

5	警戒レベル5相当
4	警戒レベル4相当
3	警戒レベル3相当
2	警戒レベル2相当
	警戒レベル2未満

(雨量)

多いところでは1時間に50ミリの雨が降っています。
この雨は当分の間この状態が続くでしょう。

流域	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	〇〇〇ミリ	〇〇〇ミリ

(水位または流量)

基準観測所	水位 (m)	00日 00:00現在	01:00予測	02:00予測	03:00予測	04:00予測	05:00予測	06:00予測
〇〇 (〇〇市)	警戒レベル4相当	X.XX	X.XX	X.XX	X.XX	X.XX	X.XX	X.XX
	氾濫危険水位 X.XX m							
	避難判断水位 X.XX m							
	氾濫注意水位 X.XX m							

警戒レベルに応じた「カラー表示」で、一目で危険度が認識できるようになった

1～6時間先の予測水位が折れ線グラフ表示になり、今後の水位変動がより分かりやすくなった

2. 河川管理者が発表する防災情報

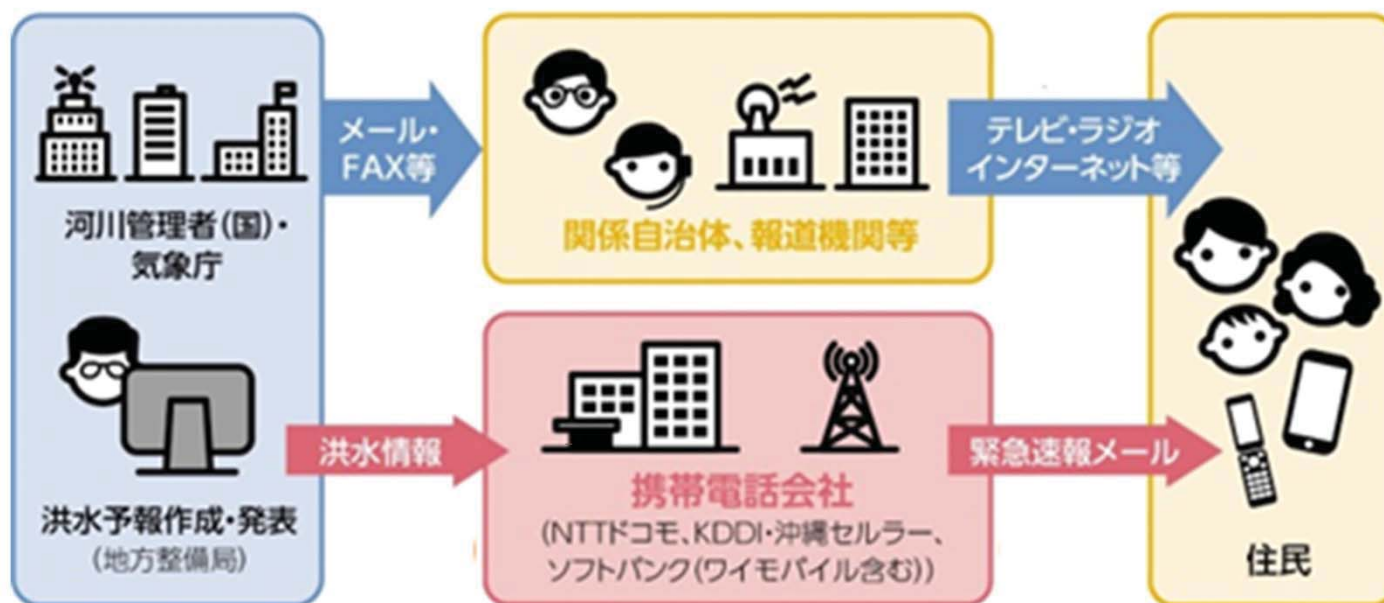
洪水予報の緊急速報メール配信

中国地方整備局では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成29年5月1日から、国が管理する河川の沿川市町村において緊急速報メールを活用した洪水情報※¹のプッシュ型配信※²に取り組んでいます。

平成30年5月1日から、中国地方整備局管内の国管理河川全13水系にエリア拡大しました。

※¹ 「洪水情報」とは、洪水予報指定河川の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。

※² 「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。



洪水情報の緊急速報メール配信イメージ

※今回のメール配信は、国土交通省が配信元となり、携帯電話事業者が提供する「緊急速報メール」のサービスを活用して洪水情報を携帯電話ユーザーへ周知するものであり、洪水時に住民の主体的な避難を促進する取組みとして国土交通省が実施するものです。

※広島市については独自の緊急速報メールシステムを運用しているため洪水情報のプッシュ配信を行っていません。

2. 河川管理者が発表する防災情報

国管理区間の洪水予報指定河川と水位周知河川(令和7年5月現在)

国管理区間は洪水予報の対象として指定しているが、洪水予報は水位等の予測が技術的に可能な河川に限定しており、ダム管理区間、派川、湖（流域面積が小さいなどにより洪水予報を行う時間的余裕がない河川）などは指定していない。

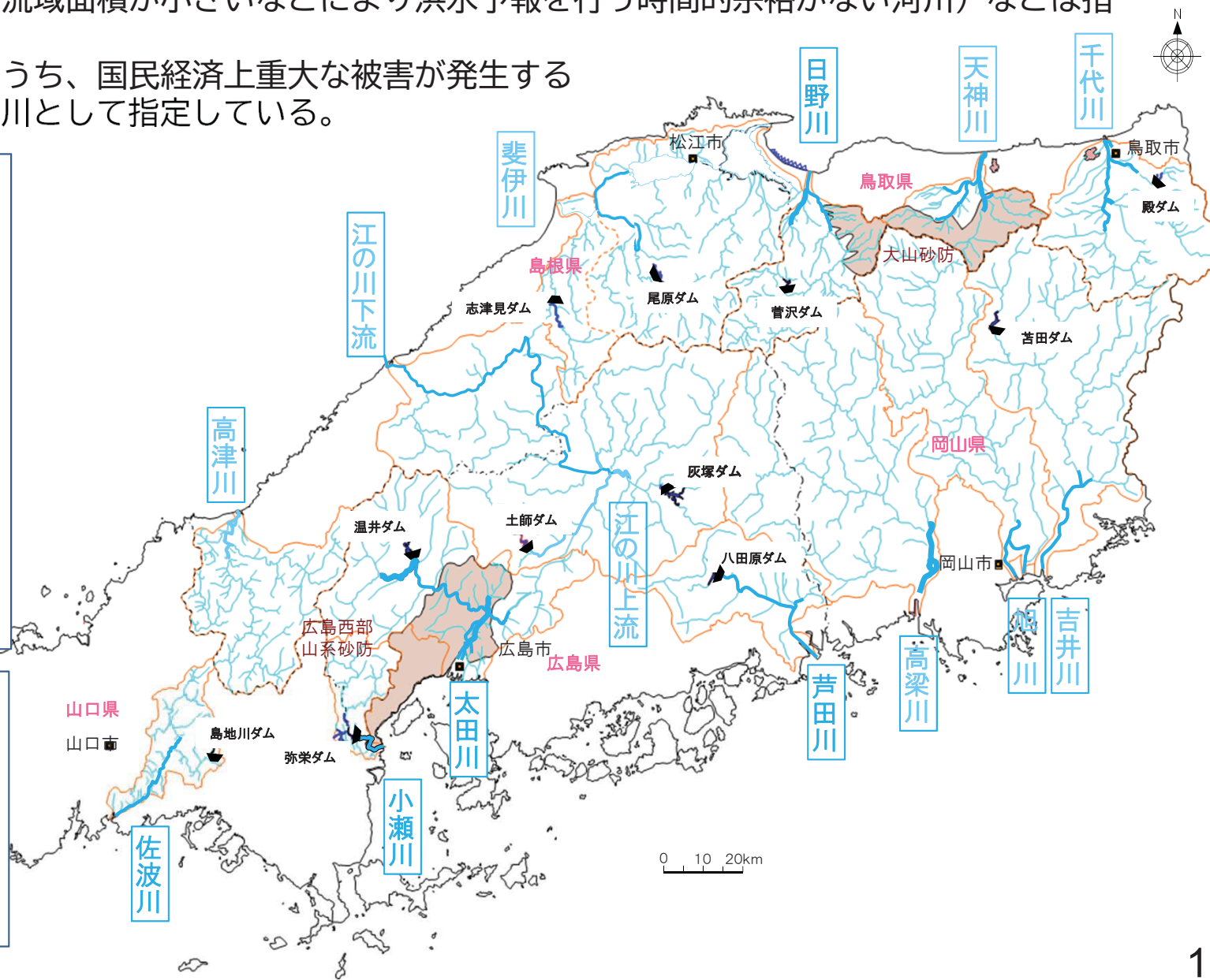
この洪水予報指定河川以外の河川うち、国民経済上重大な被害が発生するおそれがある河川は、水位周知河川として指定している。

洪水予報指定河川

- ・千代川水系：千代川、袋川・新袋川
- ・天神川水系：天神川、小鴨川、国府川
- ・日野川水系：日野川、法勝寺川
- ・斐伊川水系：斐伊川、神戸川
- ・江の川水系：江の川上流、江の川下流、神野瀬川、馬洗川、西城川
- ・高津川水系：高津川、匹見川
- ・吉井川水系：吉井川、金剛川
- ・旭川水系：旭川、百間川
- ・高梁川水系：高梁川、小田川
- ・芦田川水系：芦田川、高屋川
- ・太田川水系：太田川上流、太田川下流、三篠川、根谷川
- ・小瀬川水系：小瀬川
- ・佐波川水系：佐波川

水位周知河川

- ・千代川水系：袋川、八東川
- ・天神川水系：三徳川
- ・斐伊川水系：中海、大橋川、穴道湖、境水道
- ・高津川水系：高津川派川、白上川
- ・太田川水系：古川、元安川、天満川、旧太田川



水位到達情報







水防法第13条（平成27年改正）

水位周知河川で実施 … 流域面積が小さく洪水予報を行う時間的余裕がない河川

- 洪水予報指定河川以外の河川のうち、洪水により国民経済上重大な損害を生ずるおそれがあるものとして指定した河川について、特別警戒水位（氾濫危険水位）を定め、この水位に達したときは、その旨を水位または流量を示して自治体・報道機関等へお知らせしています。

●現在は、直轄河川と府県河川の一部において、河川洪水予報と同じく氾濫危険情報・氾濫注意情報等も運用しています。

The screenshot shows the official website for river flood warnings. At the top, it indicates a 'Normal' (正規) status for a specific river. Below this, there is a section for 'Special Alert Water Level' (特別警戒水位) and 'Flood Danger Water Level' (氾濫危険水位). The page includes a table for 'Flood Danger Water Level Equivalent Information' (氾濫警戒情報) and a 'Reference' (参考) section with links to various information pages.

正規																					
○○○○ かわ 〇〇川氾濫警戒情報 (警戒レベル3相当情報)																					
令和〇〇年〇月〇日〇時〇〇分																					
国土交通省 〇〇河川事務所 発表 (第〇号)																					
(主文)																					
【警戒レベル3相当情報「洪水」】これは、高齢者等避難の発令の目安です。〇〇川の□□□水位観測所(●●市△△)では、〇〇日〇〇時〇〇分頃に、避難判断水位(〇〇〇.〇〇m)に到達しました。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な避難行動をとってください。																					
(警戒レベル相当情報早見表)																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">新着・更新</td> <td>新着・更新</td> <td>更新</td> </tr> <tr> <td>基準水位観測所名</td> <td>〇〇</td> </tr> <tr> <td>対象河川</td> <td>〇〇川</td> </tr> <tr> <td>警戒レベル()相当</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">更新</td> <td>現況水位</td> <td>3 (レベル3水位超過)</td> </tr> <tr> <td>〇〇市</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>更新</td> <td>△△市</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報)			新着・更新	新着・更新	更新	基準水位観測所名	〇〇	対象河川	〇〇川	警戒レベル()相当	3	更新	現況水位	3 (レベル3水位超過)	〇〇市	3	更新	△△市	3
氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報)																					
新着・更新	新着・更新	更新																			
	基準水位観測所名	〇〇																			
	対象河川	〇〇川																			
	警戒レベル()相当	3																			
更新	現況水位	3 (レベル3水位超過)																			
	〇〇市	3																			
更新	△△市	3																			
<p>市区町村ごとの警戒レベル相当の数値は基準水位観測所ごとの警戒レベル相当情報に基づいて、それぞれの氾濫による浸水が想定される地区が含まれる市区町村に対して一律に表示しているものです。 警戒レベル相当早見表の見方について[防災用語ウェブサイト：早見表] https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/en/item?key=hayamiho</p>																					
<table border="1"> <tr> <td>5</td> <td>警戒レベル5相当</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>警戒レベル4相当</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>警戒レベル3相当</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>警戒レベル2相当</td> </tr> <tr> <td></td> <td>警戒レベル2未満</td> </tr> </table>		5	警戒レベル5相当	4	警戒レベル4相当	3	警戒レベル3相当	2	警戒レベル2相当		警戒レベル2未満										
5	警戒レベル5相当																				
4	警戒レベル4相当																				
3	警戒レベル3相当																				
2	警戒レベル2相当																				
	警戒レベル2未満																				
(参考)																					
〇〇川 □□□水位観測所(●●市△△) (受け持ち区間は■市※から□□町◎◎)																					
□発表情報文、川の水位を確認したい方はこちら 川の防災情報 水位到達情報画面 https://xxx																					
□河川の氾濫危険度を知りたい方はこちら 水害リスクライン https://xxx																					
□氾濫の影響が想定される区域を知りたい方はこちら 浸水ナビ https://xxx																					
 イメージ  川の防災情報 水位到達情報画面	 イメージ  水害リスクライン																				
 イメージ  浸水ナビ																					
問い合わせ先 国土交通省 〇〇河川事務所 〇〇課 電話：XXX-XXX-XXXX																					

河川事務所 単独で発表

洪水予報とほ ぼ共通の様式 (令和7年3月 25日より新様 式に変更)

2. 河川管理者が発表する防災情報

地方整備局・気象台による合同会見(令和5年8月出水)

- 台風第7号に伴う大雨により、8月15日に鳥取県鳥取市へ大雨特別警報が発表されました。
広島地方気象台と中国地方整備局等で合同記者会見を実施し、報道機関から参加がありました。
- 気象台からは、土砂災害警戒情報や今後の雨の見通しについて説明が行われ、警戒を呼びかけました。
- 中国地方整備局からは、河川等による災害に関する注意喚起やダムの事前放流の状況、大雨による道路等への影響について説明を行いました。

実施日時 : 8月15日(火) 18:20~
実施場所 : 広島地方気象台



広島地方気象台と中国地方整備局の合同記者会見



広島地方気象台からの台風の見通し説明



中国地方整備局からの注意喚起

用瀬水位観測所付近 平常時



台風7号 令和5年8月15日 18時頃

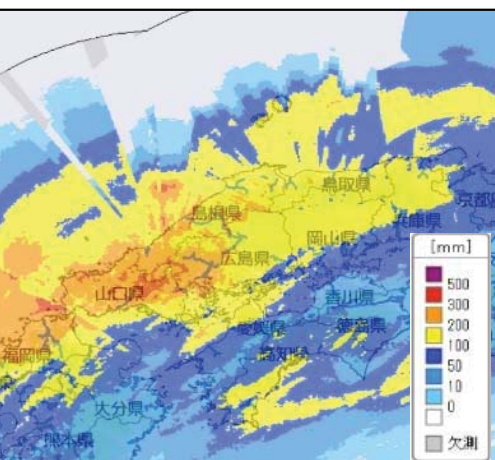


2. 河川管理者が発表する防災情報

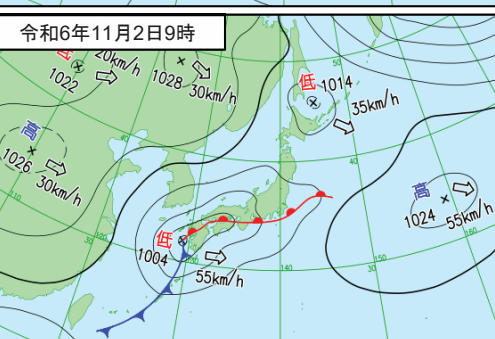
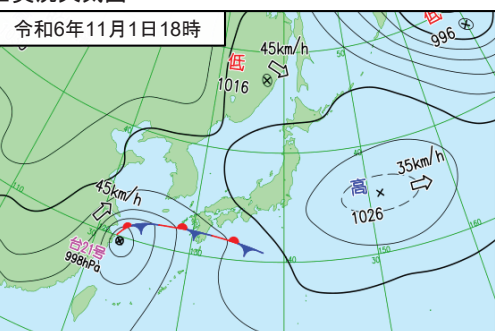
令和6年11月出水 江の川の事例

- 令和6年11月1日から2日にかけて、西日本に停滞する前線上を台風第21号から変わった低気圧が東シナ海を東へ進んだことにより、中国地方では、所により200mm/24時間（1日12時から2日12時）を超える大雨となった。
- 江の川水系江の川では、谷住郷（たにじゅうごう）水位観測所において氾濫危険水位（レベル4 避難を求める段階）を超過した。

■24時間累加雨量図（11月1日12時から2日12時）



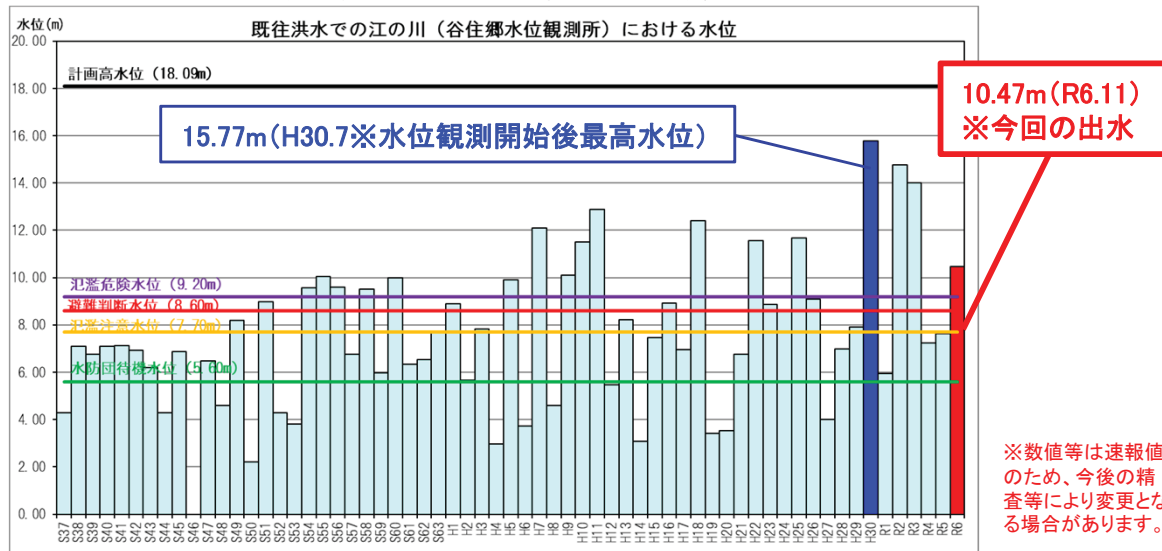
■実況天気図



■江の川水系流域図



■江の川水系江の川 谷住郷水位観測所における年間最大水位の比較表



洪水予報概要

令和6年11月2日7時50分、江の川の谷住郷水位観測所では、2日12時頃に「氾濫危険水位」に達する見込みとなり、堤防決壊等による氾濫のおそれがあるため（警戒レベル3相当）、『江の川下流洪水予報 第1号』を浜田河川国道事務所・松江地方気象台共同で発表した。

その後、江の川下流では、氾濫危険水位に到達し、2日14時20分に『江の川下流洪水予報 第2号』、2日16時30分には『江の川下流洪水予報 第3号』、2日18時30分に『江の川下流洪水予報 第4号』、避難判断水位を上回る水位が続く見込みとして、2日23時40分に、『江の川下流洪水予報 第5号』、氾濫注意水位を上回る水位が続く見込みとして、3日0時40分に、『江の川下流洪水予報 第6号』、各観測所で氾濫注意水位を下回ったため、3日2時10分に、『江の川下流洪水予報 第7号』を浜田河川国道事務所・松江地方気象台共同で発表した。

2. 河川管理者が発表する防災情報

令和6年11月出水 江の川の事例

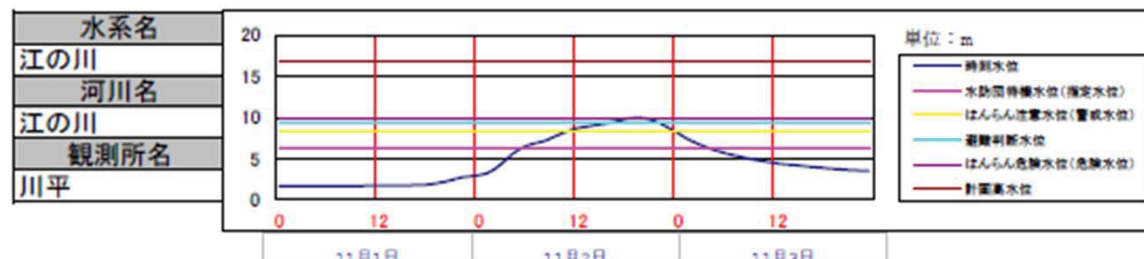
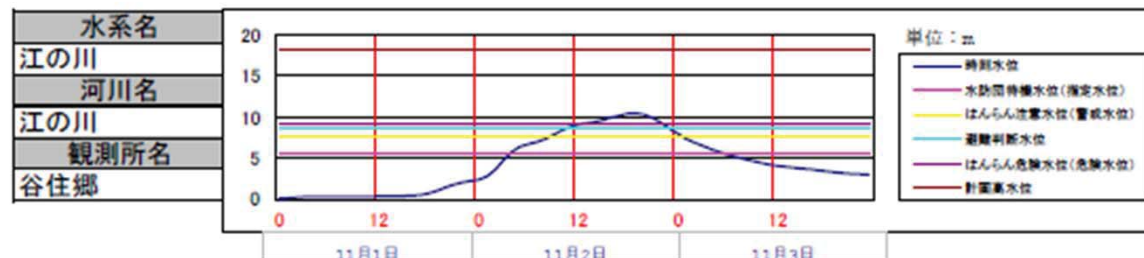
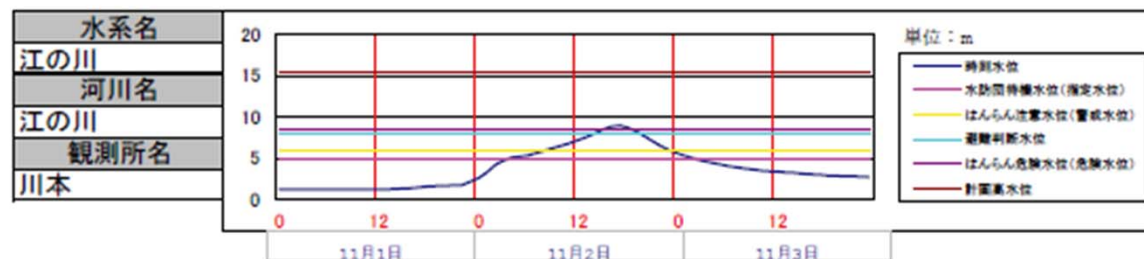
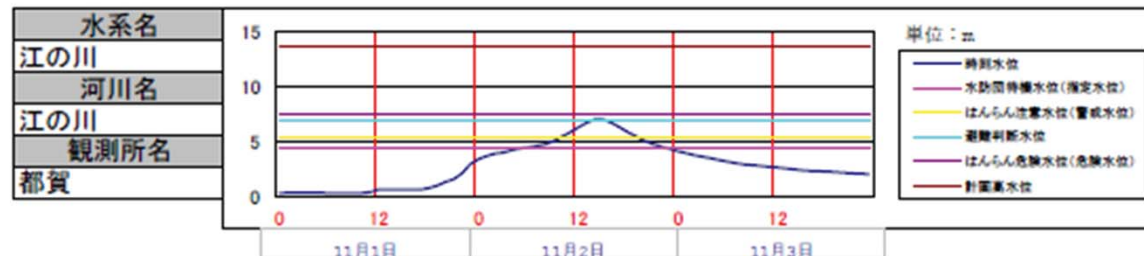
観測所位置図



洪水予報

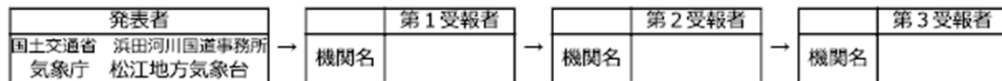
NO.	予備種目	発表機関	発表日時分
1	江の川下流氾濫警戒情報 谷住郷 レベル3	浜田河川国道事務所 松江地方気象台	令和6年11月2日07時50分
2	江の川下流氾濫危険情報 谷住郷 レベル4	浜田河川国道事務所 松江地方気象台	令和6年11月2日14時20分
3	江の川下流氾濫危険情報 川本 レベル4	浜田河川国道事務所 松江地方気象台	令和6年11月2日16時30分
4	江の川下流氾濫危険情報 川平 レベル4	浜田河川国道事務所 松江地方気象台	令和6年11月2日18時30分
5	江の川下流氾濫警戒情報 谷住郷 レベル3	浜田河川国道事務所 松江地方気象台	令和6年11月2日23時40分
6	江の川下流氾濫注意情報 (警戒情報解除) レベル2	浜田河川国道事務所 松江地方気象台	令和6年11月3日00時40分
7	江の川下流氾濫注意情報解除	浜田河川国道事務所 松江地方気象台	令和6年11月3日02時10分

水位時間グラフ



2. 河川管理者が発表する防災情報

令和6年11月出水 江の川の事例



正規

江の川下流氾濫警戒情報

江の川下流洪水予報第1号
洪水警報(発表)
令和6年11月02日07時50分

浜田河川国道事務所 松江地方気象台 共同発表

(見出し)

【警戒レベル3相当情報[洪水]】江の川下流では、今後、氾濫危険水位に到達する見込み

(主文)

【警戒レベル3相当】これは、高齢者等避難の発令の目安です。江の川の谷住郷水位観測所(江津市)では、2日12時頃に、「氾濫危険水位」に到達する見込みで、今後、避難指示の発令の目安である警戒レベル4相当となる可能性があります。江の川では堤防決壊等による氾濫のおそれがあり、江津市、邑智郡川本町では浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。

(雨量)

多いところで1時間に16ミリの雨が降っています。
この雨は今後一層強まるでしょう。

流域	01日09時00分～02日07時20分 までの流域平均雨量	02日07時20分～02日10時20分 までの流域平均雨量の見込み
江の川流域	124ミリ	50ミリ

(水位)

江の川下流の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位危険度					
	水位(m) 又は 流量(m ³ /s)	水防団 待機	氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険	
大津 水位観測所 (邑智郡邑南町)	02日07時20分の状況	4.41				
	02日08時20分の予測	4.59				
	02日09時20分の予測	4.72				
	02日10時20分の予測	5.00				
	02日11時20分の予測	5.12				
	02日12時20分の予測	5.41				
	02日13時20分の予測	6.10				

観測所名	水位危険度		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
	水位(m) 又は 流量(m ³ /s)		水防団 待機	氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険
都賀 水位観測所 (邑智郡美郷町)	02日07時20分の状況	4.57				
	02日08時20分の予測	4.74				
	02日09時20分の予測	5.00				
	02日10時20分の予測	5.52				
	02日11時20分の予測	6.10				
	02日12時20分の予測	6.74				
	02日13時20分の予測	7.24				
川本 水位観測所 (邑智郡川本町)	02日07時20分の状況	5.41				
	02日08時20分の予測	5.76				
	02日09時20分の予測	6.23				
	02日10時20分の予測	6.66				
	02日11時20分の予測	7.22				
	02日12時20分の予測	7.84				
	02日13時20分の予測	8.43				
谷住郷 水位観測所 (江津市)	02日07時20分の状況	6.78				
	02日08時20分の予測	6.94				
	02日09時20分の予測	7.52				
	02日10時20分の予測	8.36				
	02日11時20分の予測	9.02				
	02日12時20分の予測	9.53				
	02日13時20分の予測	9.88				
川平 水位観測所 (江津市)	02日07時20分の状況	6.76				
	02日08時20分の予測	6.87				
	02日09時20分の予測	7.16				
	02日10時20分の予測	7.81				
	02日11時20分の予測	8.35				
	02日12時20分の予測	8.76				
	02日13時20分の予測	9.02				

予測時間が長くなるほど不確実性が高まります。予測水位の値は今後変わることもあるため、今後も最新の発表をご確認ください。

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

水位危険度レベル4は、「氾濫危険水位」と「氾濫する可能性のある水位」を按分しています。堤防の決壊等により「氾濫する可能性のある水位」に到達する前に氾濫することもあるため、この水位は避難行動開始の目安ではありません。

(注意事項)

(参考資料)

(単位:水位(m) 又は 流量(m³/s))

観測所名	大津 水位観測所	都賀 水位観測所	川本 水位観測所
	邑智郡邑南町	邑智郡美郷町	邑智郡川本町
レベル4水位 氾濫危険水位※	9.00	7.50	8.60
レベル3水位 避難判断水位※	8.10	7.00	8.00
レベル2水位 氾濫注意水位	5.20	5.40	6.00
レベル1水位 水防団待機水位	4.20	4.40	5.00
受け持ち区間	江の川	江の川	江の川

2. 河川管理者が発表する防災情報

令和6年11月出水 江の川の事例

	左岸 広島県境から美郷町、邑南町境まで 右岸 なし	左岸 美郷町、邑南町境から川本町祖式川合流点上流 500m 付近まで 右岸 美郷町、邑南町境から川本町祖式川合流点上流 500m 付近まで	左岸 川本町祖式川合流点上流 500m 付近から川本町濁川合流点下流 500m 付近まで 右岸 川本町祖式川合流点上流 500m 付近から川本町濁川合流点下流 500m 付近まで
氾濫が発生した場合の浸水想定区域	島根県邑智郡邑南町 上ヶ畑、江平、坂谷、西ノ原、口羽町、根布、坪木・釜谷、引城、下郷、中郷	島根県邑智郡美郷町 上野、都賀西、都賀本郷、長藤、都賀行、潮村、信喜、上川戸、滝原、浜原、亀村、粕淵、久保、野井、高畑、明塚、吾郷、築瀬、栗原、乙原、竹、君谷湊 島根県邑智郡川本町 銅ヶ丸	島根県邑智郡川本町 木路原、久座仁、多田、弓市、三島、尾原、谷、因原、日向、谷戸、木谷、中倉、市井原、長原、矢谷、芋畑、小谷、馬野原、川内、三俣、湯谷、親和、南佐木、田窪、三原、田原、絵堂
観測所名	谷住郷 水位観測所 江津市	川平 水位観測所 江津市	
レベル4水位 氾濫危険水位※	9.20	9.70	
レベル3水位 避難判断水位※	8.60	9.20	
レベル2水位 氾濫注意水位	7.70	8.40	
レベル1水位 水防団待機水位	5.60	6.30	
受け持ち区間	江の川 左岸 川本町濁川合流点下流 500m 付近から江津市長良川合流点付近まで 右岸 川本町濁川合流点下流 500m 付近から江津市長良川合流点付近まで	江の川 左岸 江津市長良川合流点付近から海まで 右岸 江津市長良川合流点付近から海まで	
氾濫が発生した場合の浸水想定区域	島根県江津市 桜江町鹿賀、桜江町坂本、桜江町川越、桜江町大貫、桜江町田津、桜江町谷住郷、桜江町川戸、桜江町後山、桜江町小田、桜江町市山、桜江町今田、桜江町大口、桜江町小松、桜江町仁万瀬、桜江町下原、桜江町元折、桜江町久井谷 島根県邑智郡川本町	島根県江津市 松川町長良、松川町市村、松川町下河戸、松川町八神、松川町太田、平田、川平町南川上、金田町、渡津町、江津町、都治町、楢原	

木路原、久座仁、多田、弓市、三島、尾原、谷、因原、日向、谷戸、木谷、中倉、市井原、長原、矢谷、芋畑、小谷、馬野原、川内、三俣、湯谷、親和、南佐木、田窪、三原、田原、絵堂	
--	--

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区間内の第1位危険箇所の避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位 危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからご覧いただけます。

	パソコンから	携帯電話から
川の防災情報 水害リスクライン 気象庁ホームページ	https://www.river.go.jp https://frl.river.go.jp https://www.jma.go.jp/	

問い合わせ先

水位関係：国土交通省 浜田河川国道事務所 河川管理課 電話：0855-22-2480

気象関係：気象庁 松江地方気象台 電話：0852-21-3794

2. 河川管理者が発表する防災情報

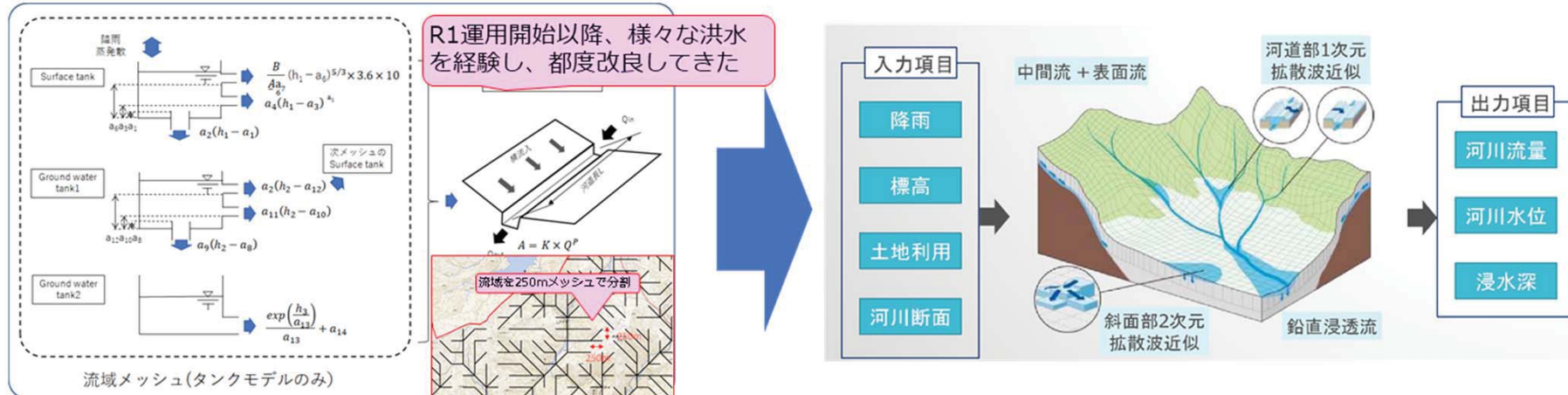
水位予測モデル全体の概要

- 水位予測モデルは、流出モデル、河道モデル、データ同化モデルの3つのモデルから構成される。
- 流出モデルは、降雨量を入力値として、土壌の貯留・浸透等を計算し、対象エリアからの流出量を出力する。
- 河道モデルは、上流端流量、横流入量、下流端水位を境界条件として、断面ごとの水位を出力する。
- データ同化モデルは、流出-河道モデルより計算された現時刻の計算水位と観測水位を基に、パラメータの同化（流域内貯留量と河道粗度係数）を行う。

流出モデルの概要

- 現行モデルの流出解析は土研分布モデルを採用している。
- 令和7年度以降は流出モデルにRRIモデルを用いた新モデルを用いる。（全国共通）

内部向け表示システムでは旧モデル（土研分布）の予測結果も見ることができる



河道モデルの概要

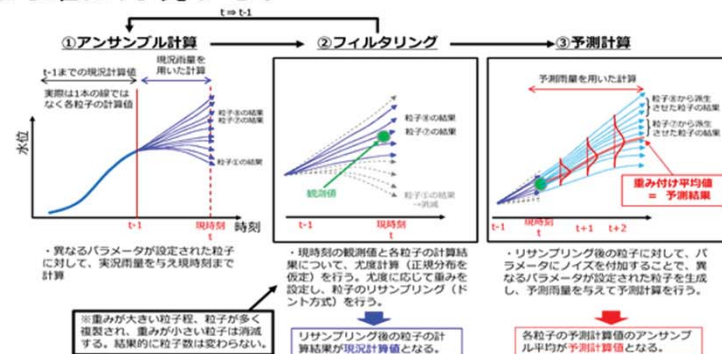
- 河道モデルは一次元不定流計算モデルを採用している。
- 200mピッチの定期横断でモデル化し、縦断的に水位予測を行う。
- 観測値と整合を図るため、水位縦断補正機能がある。

従来の洪水予測では観測所HQ式
⇒リスクラインでは縦断水位・危険度を表示

データ同化モデルの概要

- 粒子フィルタリングによって計算水位と観測水位の誤差を最小化している。

- ・ 降雨(Rainfall)-流出(Runoff)-氾濫(Inundation) : RRIモデル
- ・ 降雨流出から河道追跡、洪水氾濫までを一体的に解析することにより、広域の洪水現象を的確に再現する。



2. 河川管理者が発表する防災情報

予測に用いる雨量データ

- 実況のレーダ雨量と複数の予測雨量を用いて水位予測を行う。
- 6時間先まで（ナウキャストと降水短時間予報）と36時間先（MSM）で用いる予測雨量が異なるほか、計算方法（計算時間を考慮）も異なるため、予測精度が異なる点に留意が必要である。

表 システムで使用する予測雨量一覧

種別	雨量の名称	予測の先行時間	配信頻度	分解能	水位予測への活用方法
実況	①Cバンドレーダ オンライン合成雨量	実況	5分ごと	1km	現在までの降雨量
予測	②ナウキャスト	10分～50分	10分ごと	1km	6時間先までの水位予測に活用
	③降水短時間予報	1～6時間	30分ごと	1km	
	④MSM	7～39時間	3時間ごと	5km	36時間先までの水位予測に活用 （※6時間先までとは異なり最尤粒子法(粒子数1つ)による予測計算）

※台風性の豪雨よりも前線性豪雨のほうが
予測雨量の誤差が比較的大きい傾向にある。

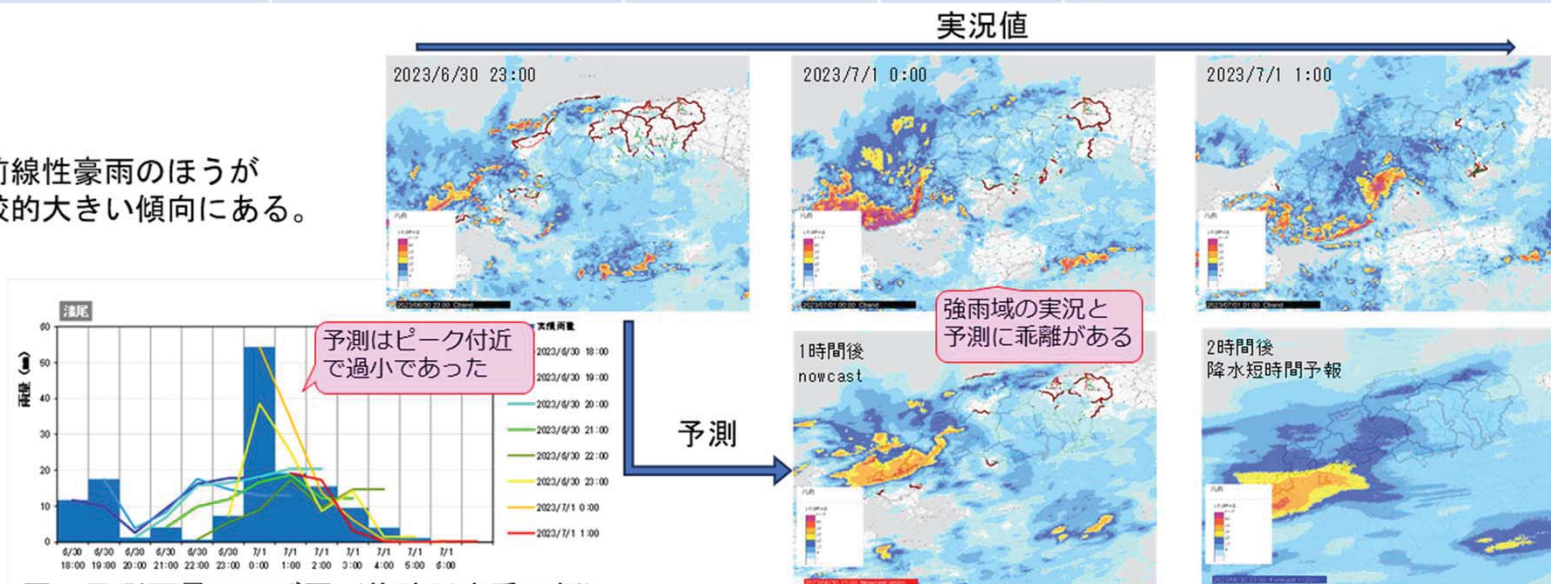


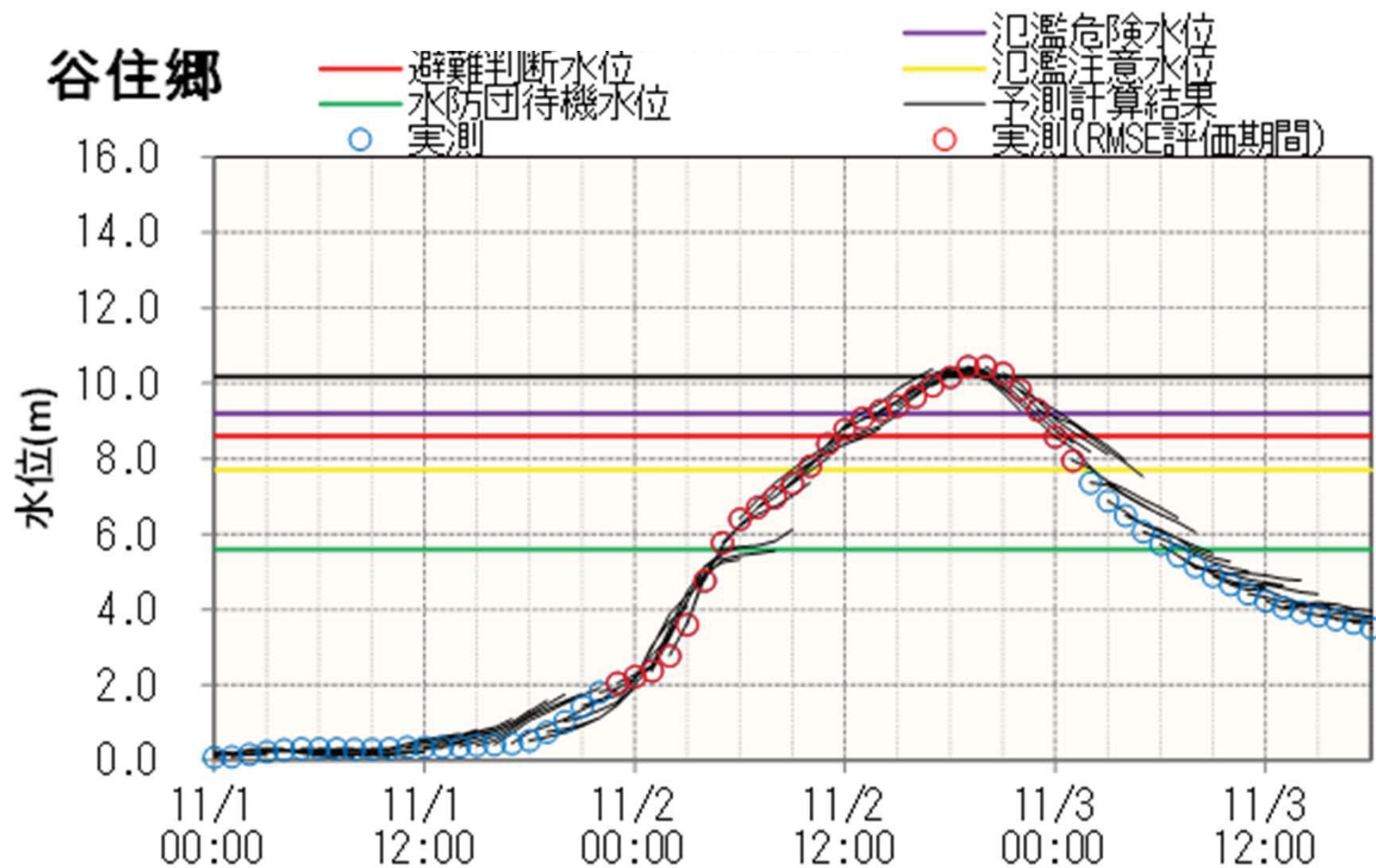
図 予測雨量のひげ図（佐波川水系の例）

2. 河川管理者が発表する防災情報

江の川水系（下流） R6.11洪水 実績雨量を用いたシミュレーション結果

Ver. 2 (RRIモデル)

江の川
谷住郷観測所



3. 大雨のときにはここを見よう

洪水に関する危険度情報

●川の防災情報、水害リスクライン(国土交通省)

- ・河川の水位にもとづく危険度を表示
- ・河川水位の状況に加え
河川監視カメラの映像等も見ることができる

●キキクル(気象庁)

- ・降った雨の量を指標とした危険度を表示
- ・ただし、令和5年度から、国管理河川は
河川水位にもとづく危険度を表示

3. 大雨のときにはここを見よう

●川の防災情報(国土交通省)

氾濫の危険性を知り、
的確な避難行動などに役立つように

URL <http://www.river.go.jp/>

二次元コード



国土交通省
川の防災情報

川の脅威から身を守る防災情報サイト

このページの操作説明

地点登録 | 地図から探す | 市町村から探す | 情報マルチモニタ | 最新の情報を知る | 調査情報を知る | 災害に備える | 防災関連サイト集

発表されている全国の洪水の危険度（洪水予報等） 2025年05月21日16:25更新

氾濫発生情報発表表（警戒レベル5相当）

発表情報はありません

氾濫危険情報発表表（警戒レベル4相当）

発表情報はありません

氾濫警戒情報発表表（警戒レベル3相当）

発表情報はありません

氾濫注意情報発表表（警戒レベル2相当）

発表情報はありません

※発表されている都道府県をクリックすることで対応する都道府県の発表情報に移動します。

※同じ都道府県内に複数の情報が発表されている場合は、最も高い警戒レベルの情報に基づき表示しています。

情報を探す

フリーワード検索

キーワードは最大3つまで入力できます

検索する

地点登録

自宅や勤め先など、よく見る地点を最大5箇所まで登録して、警戒情報や浸水想定などのリスクを簡単に確認することができます。

地点を登録

地図から探す

エリア地図を見る

見たいエリアをクリックしてください。

日本地図を拡大し、見たい地域を選択できます。

左の地図から見たい地域をクリックするか、下のボタンから全国地図を見ることができます。

全国地図を見る

市町村から探す

市町村内の各種情報をまとめて確認できます。

都道府県を選択して、市町村を選んで「確認する」のボタンを押してください。※都道府県を選んだだけでも確認できます。

都道府県を選ぶ

市町村を選ぶ

確認する

3. 大雨のときにはここを見よう

川の防災情報のシステムアップデート内容

コンテンツの改善

- ① 河川カメラの過去画像表示機能
- ② 履歴動画表示機能

UI・操作性の改善

- ① 危機管理型水位計の表示タイミング
- ② 主要河川名称の常時表示
- ③ 危機管理型水位計の表示名称の変更
- ④ 前回アクセス時の設定を次回アクセス時に保持する機能
- ⑤ 登録可能地点数の増加(3か所⇒5か所)
- ⑥ 情報の種類から選択するアイコンの見やすさの改善
- ⑦ 他の関連サイトを選択するアイコンの見やすさの改善
- ⑧ 水位観測所画面の見やすさの改善(拡大)
- ⑨ スマホ画面のアイコンの分かりやすさの改善
- ⑩ 地図アイコン表示タイミング設定
- ⑪ 観測所ごとのお知らせ表示改善
- ⑫ 観測所詳細画面から地図画面への画面遷移の追加

3. 大雨のときにはここを見よう

コンテンツの改善

①河川カメラの過去画像表示機能及び②履歴動画表示機能

過去の日付（時刻）を設定しても、現在の時刻の画像が表示される仕様になっていた。



カメラ以外は過去の情報が表示されるが、カメラは現在の画像が表示されるため、利用者に誤解を与える可能性がある。

過去の日付（時刻）を設定すると、その日付の画像を表示することができる。

※ただし、遡ることができるのは3日前まで。



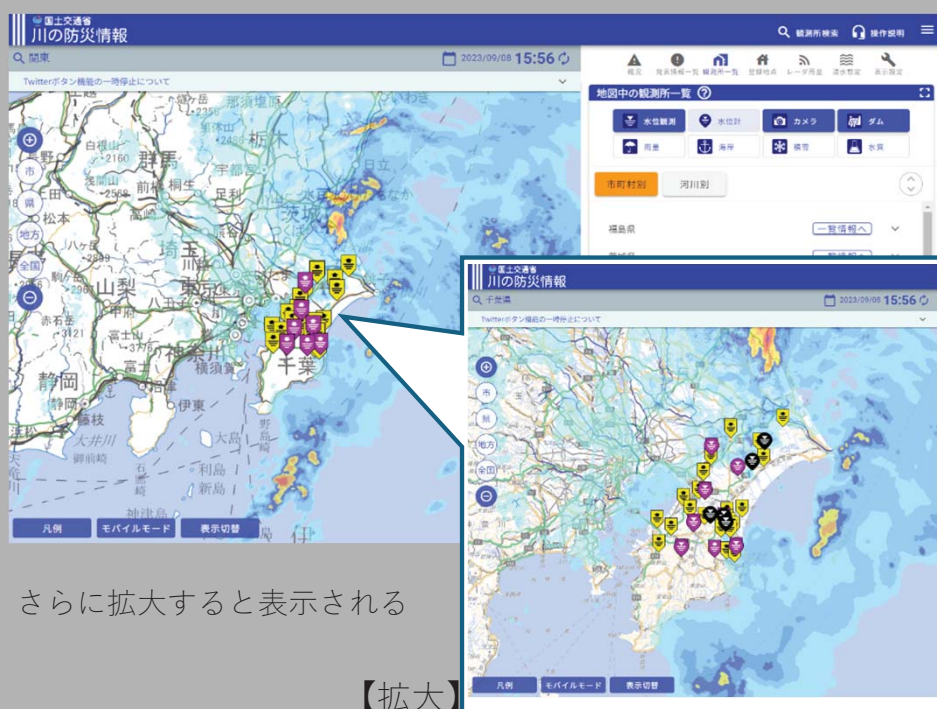
現在までの履歴動画を表示する機能を追加（1時間程度）

3. 大雨のときにはここを見よう

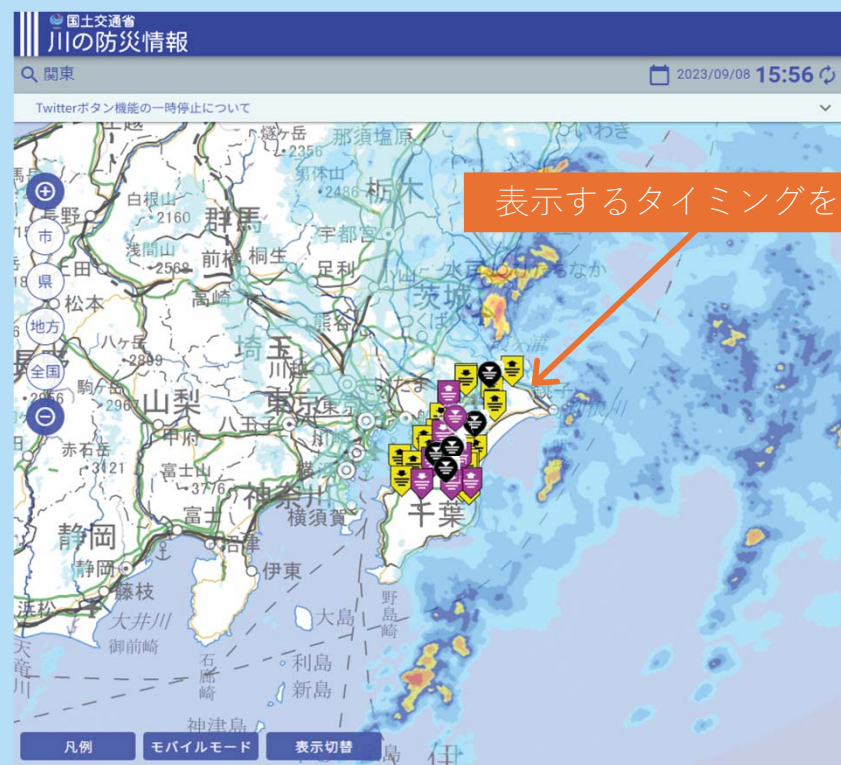
UI・操作性の改善

①危機管理型水位計の表示のタイミング

これまでは、普通的水位計が表示される縮尺では、危機管理型水位計は表示されなかった。



普通的水位計と同じタイミングで危機管理型水位計が表示されるように改善し、見落としを防ぐことができる。



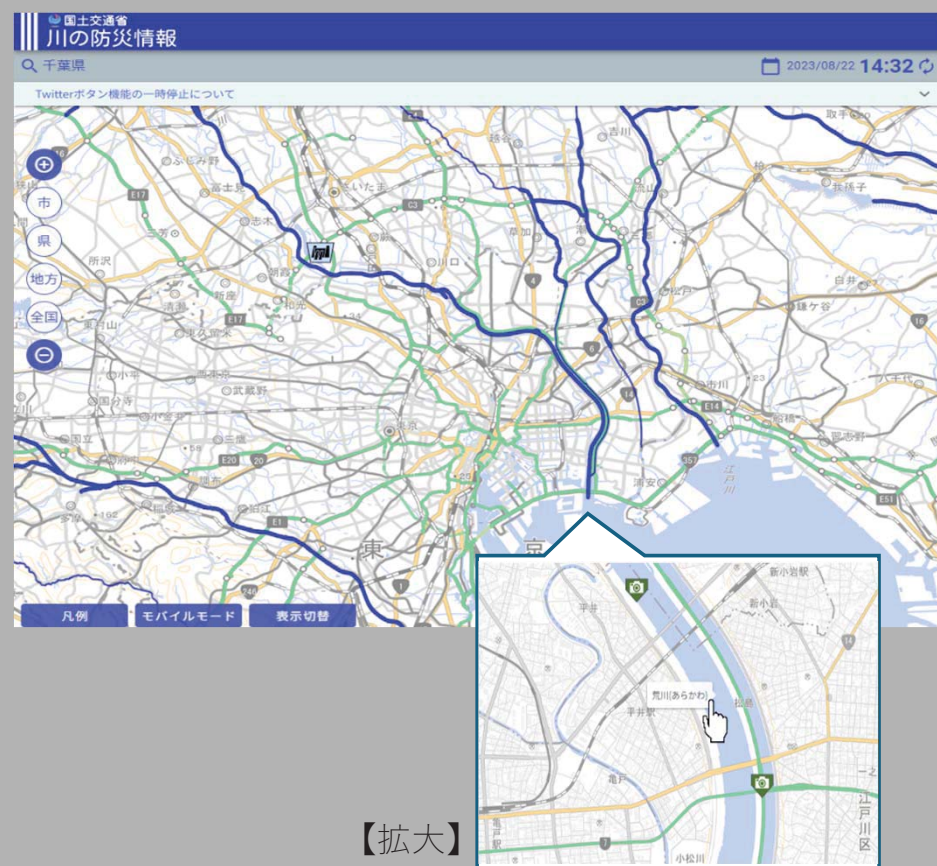
画面の拡大/縮小時に、普通的水位計と危機管理型水位計を同じタイミングで表示することができる。

3. 大雨のときにはここを見よう

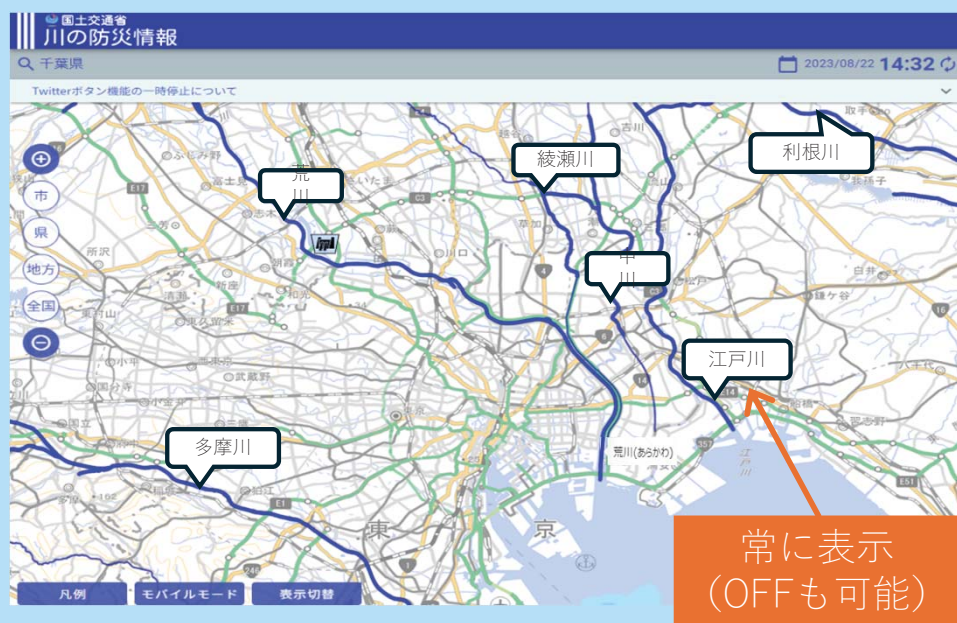
UI・操作性の改善

②主要河川名称の常時表示

これまでは、画面を拡大し、マウス（カーソル）を合わせたときに河川の名が表示される仕様であった。



主要河川の名前は画面の縮尺等にかかわらず、常に表示されるよう改善した。



画面に表示されている地図内の河川名を表示する。
移動すると表示範囲も移動する。

3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

③危機管理型水位計の表示名称の変更

これまでは、危機管理型水位計と普通の水位計の区別なく、単に「水位計」とのみ表示されていた。



ボタン名、凡例や観測所名を「危機管理型水位計」と表示するように改善した。



3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

④前回アクセス時の設定を次回アクセス時に保持する機能

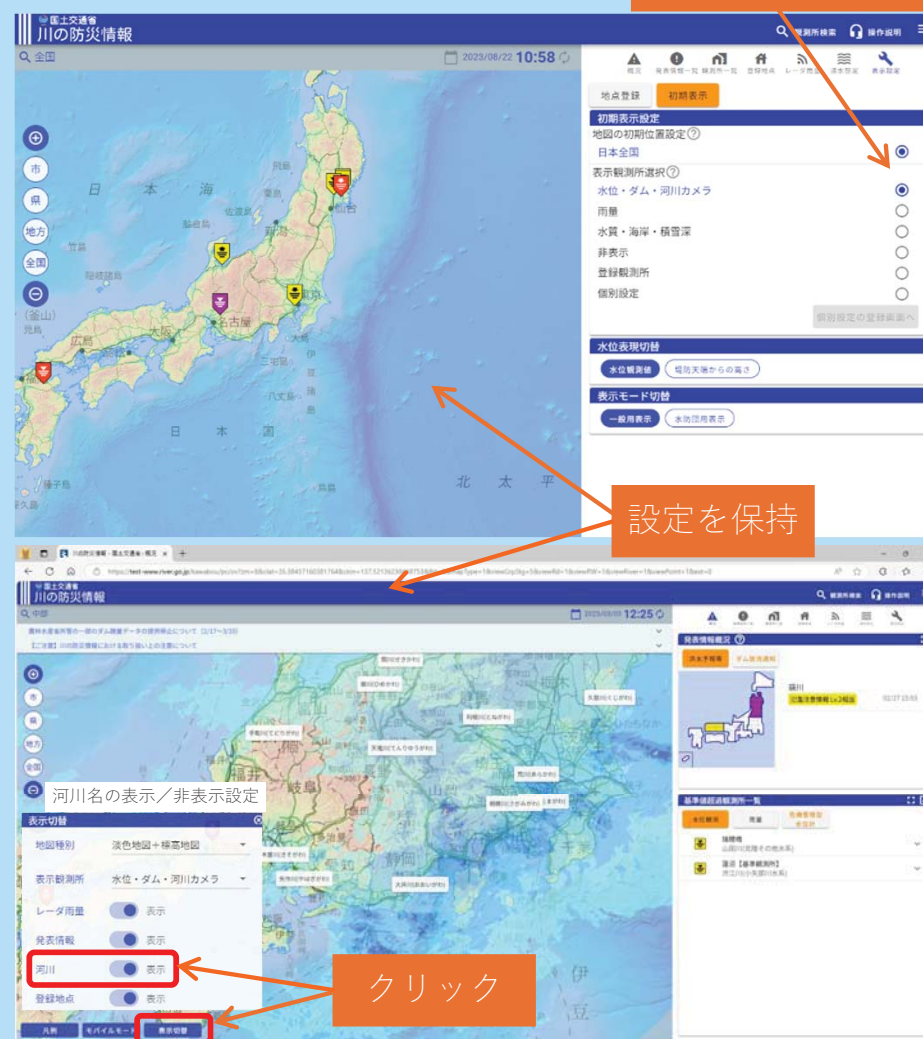
これまでは、前回アクセス時に設定した地図の種別&観測所
&その他表示の設定を破棄し、デフォルト（単色地図等）設
定で表示される仕様であった。



前回アクセス時の設定を保持して表示することができる。

（次回アクセス時）

設定を保持

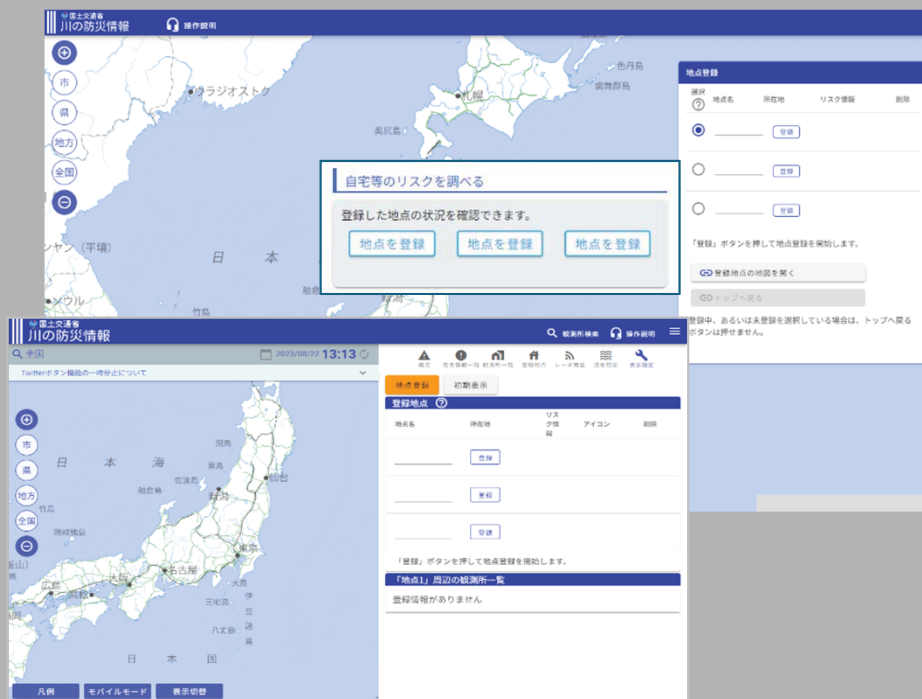


3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

⑤登録可能地点数の増加(3か所⇒5か所)

これまでは、3箇所のみ登録できる仕様であった。



3箇所から5箇所に登録できる地点を増加した。



3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

⑥情報の種類から選択するアイコンの見やすさの改善

これまでは、以下のとおりアイコンのデザインが直感的に分かりにくかった。



直感的に分かりやすいように、アイコンのデザインを一新し、選択しているコンテンツがわかりやすいように、クリックすると色が変わるように改善した。

見やすい大きさ

アイコンが大きい

クリックすると色が変わる

災害に備えるが追加

災害時に被害に合わないよう知っておいた方が
いい情報だと、一般の方
にも分かりやすい。



3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

⑦他の関連サイトを選択するアイコンの見やすさ改善

これまでは、以下のとおりアイコンが列挙されていた。



直感的に分かりやすいように、アイコンの見やすさを改善するとともに、マウスのカーソルを合わせると色が変わるように改善した。

カーソルを合わせると色が変わる

枠や字が大きい

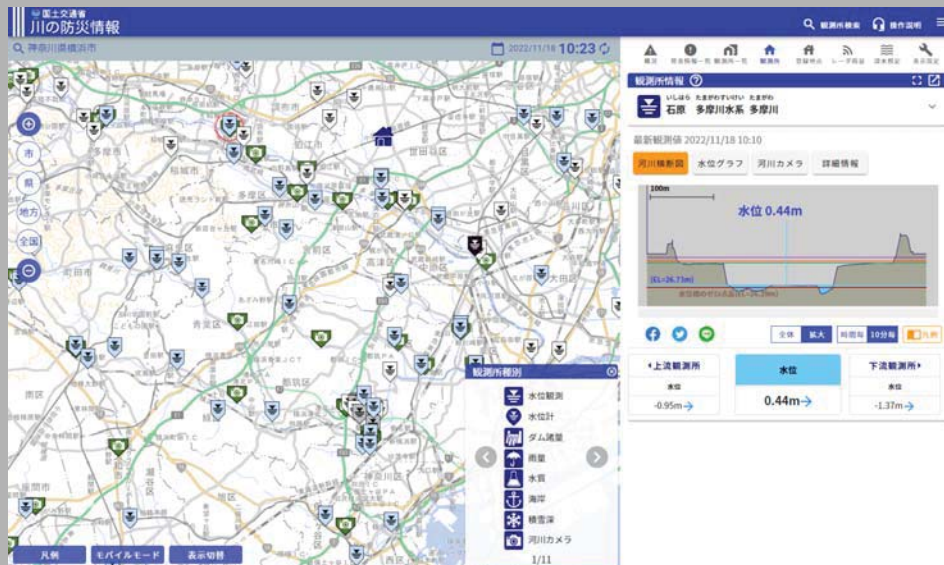


3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

⑧水位観測所画面の見やすさの改善

これまでは、以下のとおり水位観測所画面が見にくかった。



選択表示しているものが分かりやすいようにボタンの色を変更するとともに、文字の見やすさを改善した。



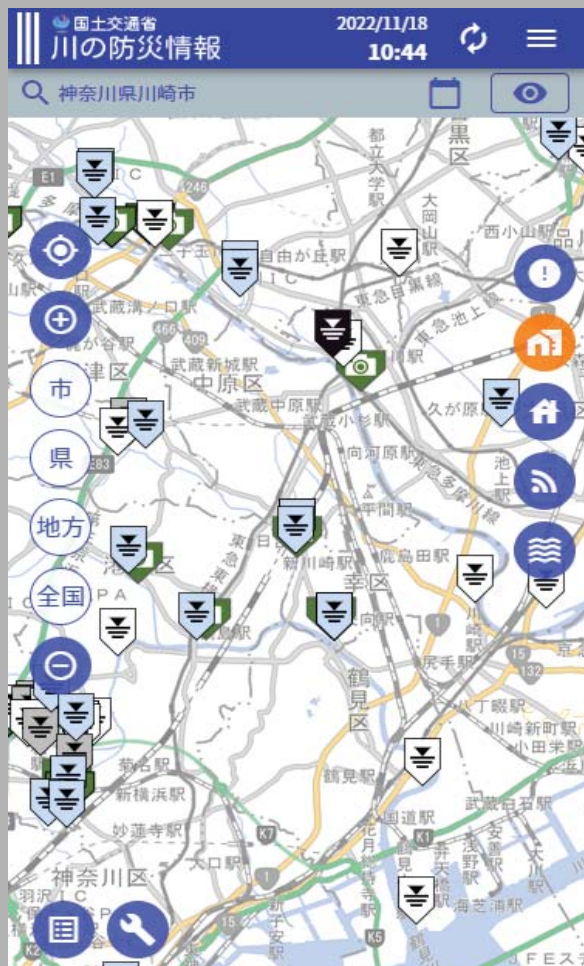
枠や字の色を変更

3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

⑨スマホ画面のアイコンの分かりやすさの改善

これまでは、アイコン等がなく、直感的に使いにくかった。



直感的に分かりやすいように、アイコンのデザインを一新し、選択しているコンテンツが分かりやすいように、クリックすると色が変わるように改善

アイコンを追加

アイコンの機能文字を追加

場所を変更



3. 大雨のときにはここを見よう

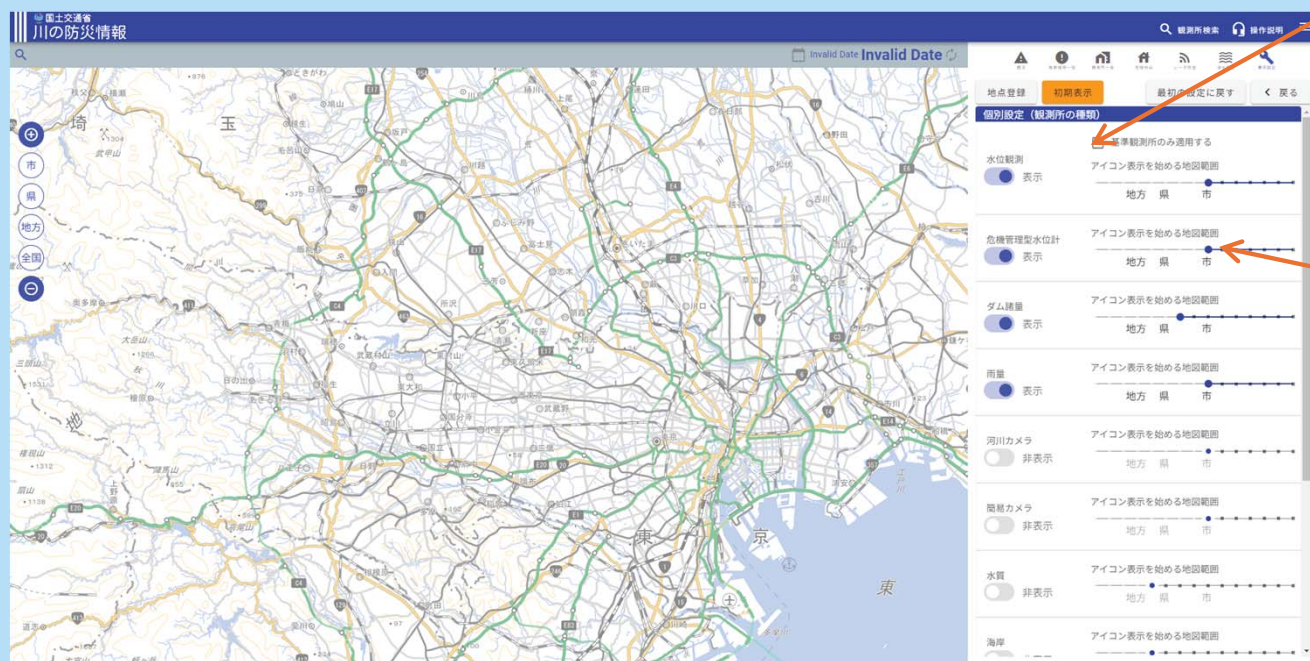
UI・操作性の改善

⑩地図アイコン表示タイミング設定

メディア等での放送で使いやすい表現を行う機能を追加

水位やカメラ、ダムなど自由に地図上にアイコンを表示するタイミングを設定する機能を追加し、放送画面で説明しやすくする。

(個別設定画面)



基準観測所のみ適用

- 設定したズームレベルを基準観測所のみに適用

表示開始ズームレベルの設定

- アイコンを地図上に表示するズームレベルを設定

3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

⑪観測所ごとのお知らせ表示の改善



お知らせ情報が持つ情報区分によって、用いる色を変更

メンテナンスが実施(予定)されています

お知らせがあります



異常値の可能性がありますが



閉局のため、表示されません

欠測又は未受信で表示されません

3. 大雨のときにはここを見よう

UI・操作性の改善

⑫観測所詳細画面から地図画面への画面遷移の追加

地図で表示ボタン

観測所画面を複数開いて
並べたい場合は、別タブで表示

詳細情報ボタンからは地図画面の
タブ内で詳細画面に遷移

戻るボタンで地図を
表示可能

地図で表示

水位 0.22m

水位グラフ

観測値一覧

日付	時刻	水位[m]	10分雨量[mm]	降り始めからの雨量[mm]
06/05	15:20	---	---	---
	15:10	0.22	---	---
	15:00	0.21	---	---

70

3. 大雨のときにはここを見よう

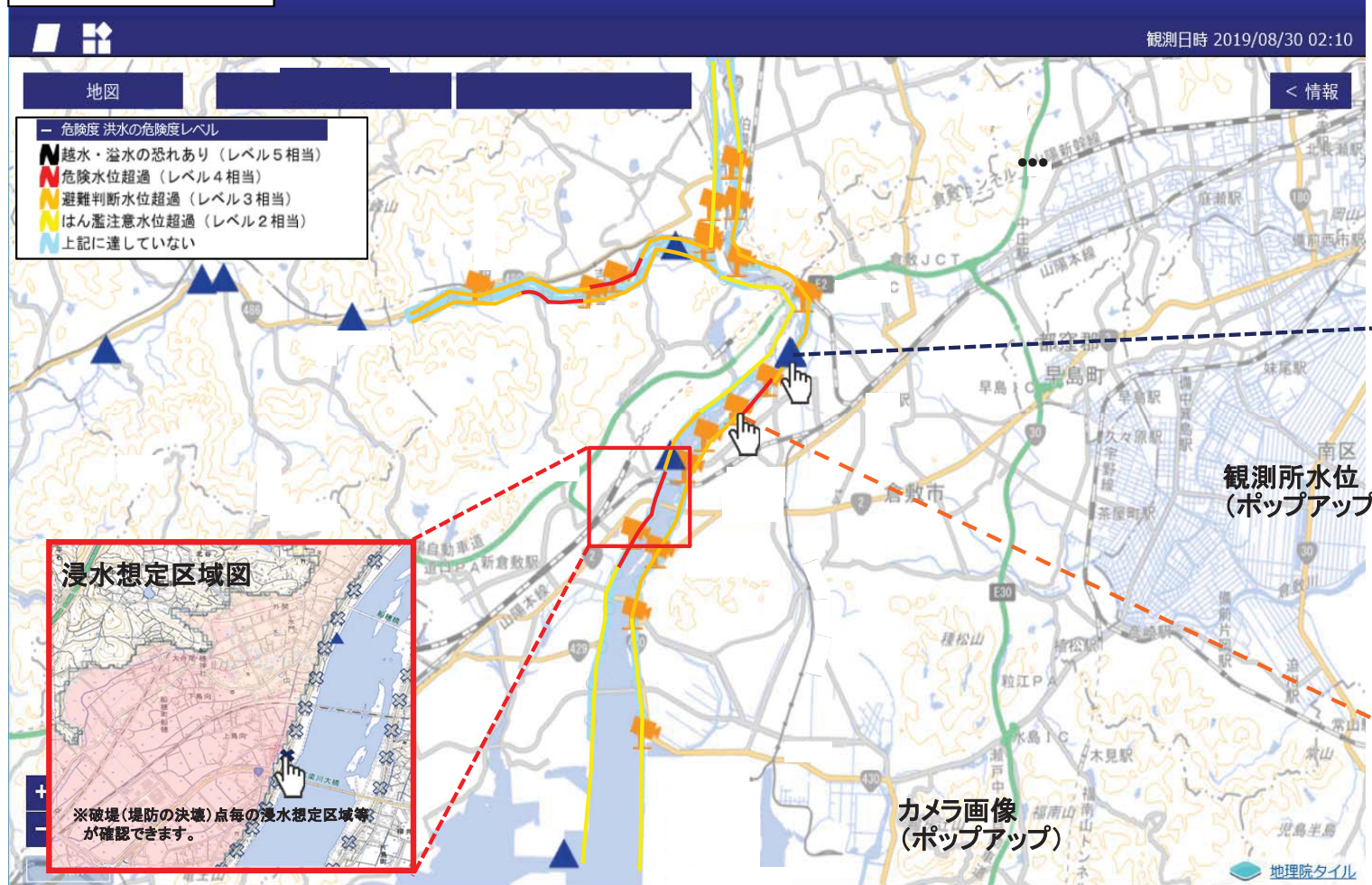
●水害リスクライン(国土交通省) ※国管理河川のみ

- 国管理河川で災害の切迫感を分かりやすく伝える取り組み(令和元年9月11日より)
- 概ね200m毎の水位の計算結果から、左右岸別に連続的に洪水の危険度を表示

二次元コード



表示イメージ



左右岸別、上下流連続的に
地先ごとの危険度を表示

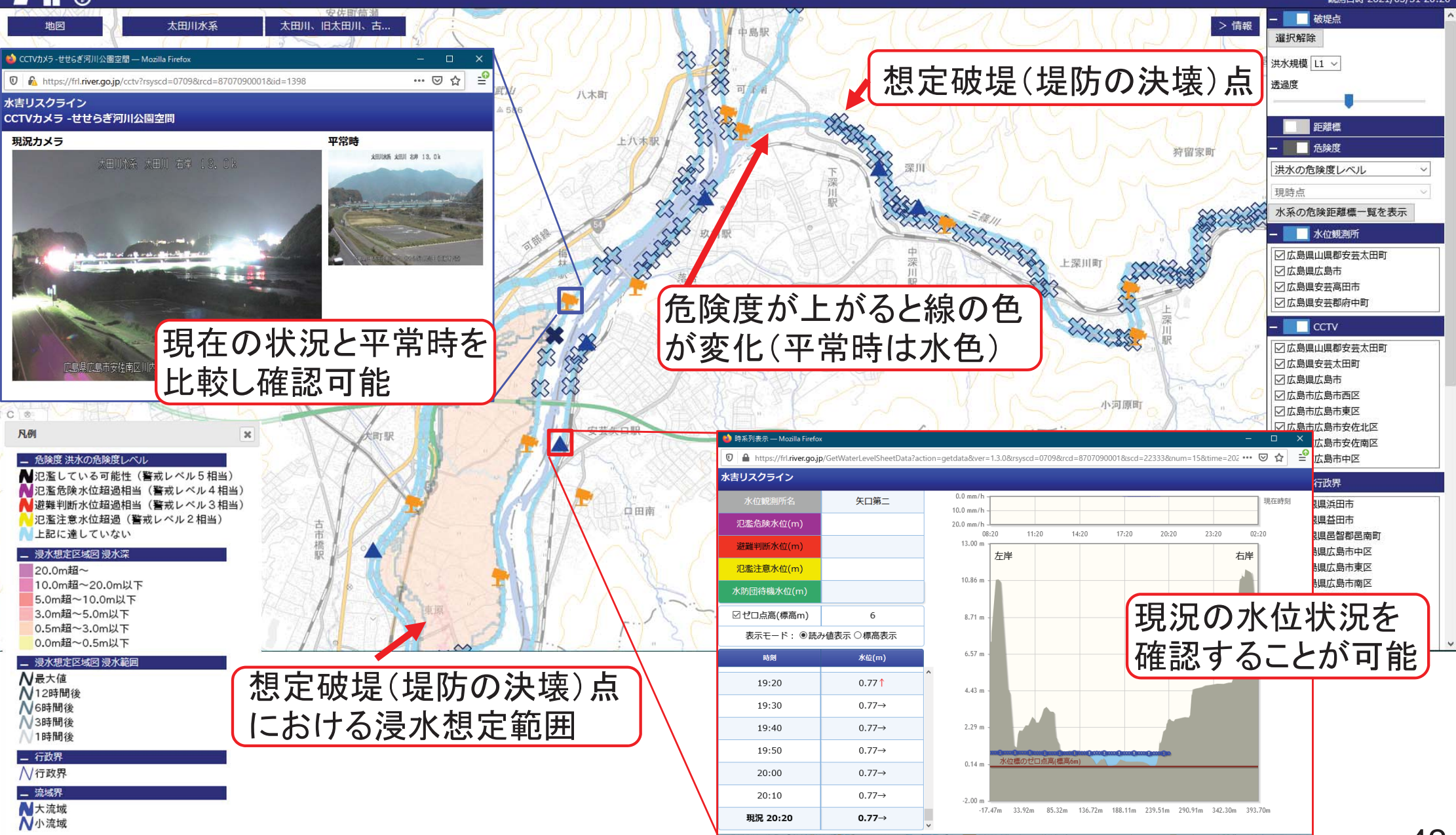


※計算値により危険度を評価していることから、「水害リスクライン」が示す河川の状況は、実際の状況と異なる場合があります。

3. 大雨のときにはここを見よう

水害リスクライン

●水害リスクライン(国土交通省)

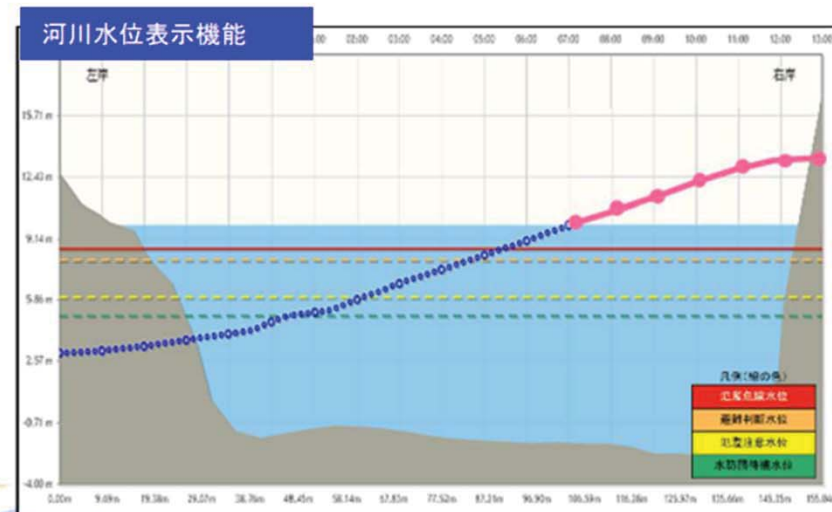


3. 大雨のときにはここを見よう

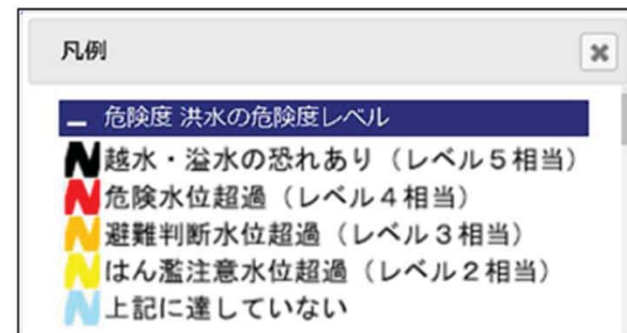
水害リスクラインによる情報提供

- 令和2年7月豪雨による出水の際にも、水位計がない地先において、洪水危険度の情報を提供。

令和2年7月豪雨における表示（江の川水系江の川の例）



【参考】近隣の水位観測所



3. 大雨のときにはここを見よう

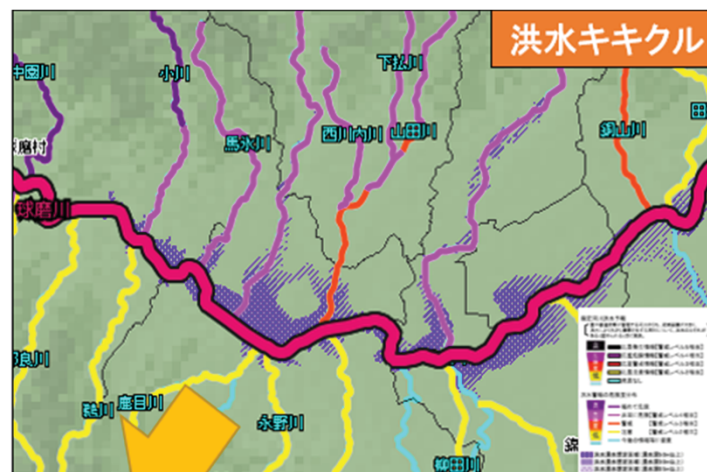
洪水に関する危険度情報の一体的発信

「国管理河川の洪水の危険度分布※」
(水害リスクライン)

※ 大河川のきめ細かな越水・溢水の危険度を伝える

「洪水警報の危険度分布※」
(洪水キキクル)

※ 中小河川の洪水危険度を伝える



自治体・住民が
それぞれの詳細なリスク情報を
洪水キキクルページ (気象庁HP)
でワンストップで確認可能に

令和5年
2月16日
運用開始

3. 大雨のときにはここを見よう

水害リスクラインと洪水キキクルの特徴

	水害リスクライン	洪水キキクル
対象河川	国管理の指定河川洪水予報区域 (大河川)	水位周知河川及びその他の河川 (中小河川)
利用予測時間	6時間先まで	3時間先まで
危険度の 示す意味※	該当箇所の越水・溢水の危険度	該当箇所の洪水災害発生の危険度
危険度の 表示方法	河川の左右岸それぞれの危険度を 表示(概ね200m毎)	河川の流路に沿って危険度を表示 (概ね1kmメッシュ)
危険度判定の 指標	縦断的な計算水位	流域雨量指数
危険度判定の 基準	該当箇所の堤防の高さを基に 定めた基準水位と指標を比較	過去災害を基に 定めた基準値と指標を比較

※該当箇所の危険度であり、同氾濫域における別の箇所からの浸水リスクまで考慮したものではない。

3. 大雨のときにはここを見よう

統合表示の判定ルール

時間断面(実況～6時間先)ごとに判定された危険度を、以下の表のルールで統合し、統合危険度を判定する。

統合表示 危険度・色	統合表示の判定条件	
	実況による条件	予測による条件
警戒レベル5相当	実況＝警戒レベル5相当	
警戒レベル4相当	実況＝警戒レベル4相当	予測（3時間先までの最大値）＝警戒レベル5相当
警戒レベル3相当	実況＝警戒レベル3相当	予測（3時間先までの最大値）＝警戒レベル4相当
		予測（4～6時間先の最大値）≧ 警戒レベル4相当
警戒レベル2相当	実況＝警戒レベル2相当	

3. 大雨のときにはここを見よう

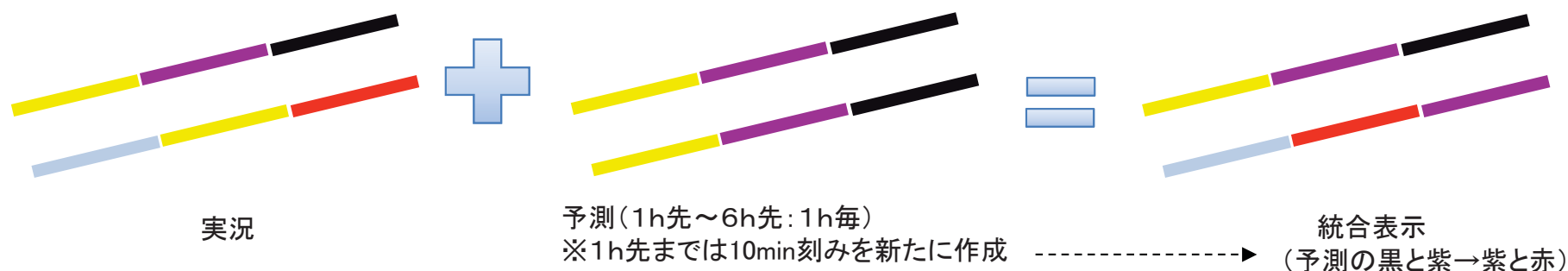
統合表示の判定ルール

危険度 洪水の危険度レベル

- N** 氾濫している可能性（警戒レベル5相当）
- N** 氾濫危険水位超過相当（警戒レベル4相当）
- N** 避難判断水位超過相当（警戒レベル3相当）
- N** 氾濫注意水位超過（警戒レベル2相当）

【統合表示の考え方】

洪水予報の考え方に準じて、各々の200mの実況と予測の危険度から統合表示の危険度を作成



統合表示における危険度の考え方


警戒レベル5相当

実況で「黒」の場合のみ


警戒レベル3相当

実況で「赤」、あるいは、予測で「紫」


警戒レベル4相当

実況で「紫」、あるいは、予測で「黒」


警戒レベル2相当

実況で「黄」

※「黄」の判定における実況水位は基準観測所の観測水位を用いる。

※この際、活用する予測情報は、洪水予報の発表基準に合わせて、3時間先までとする。

【参考】ワンコイン浸水センサ実証実験 ～官民連携による流域内の浸水状況把握～

官民連携で浸水状況をリアルタイムで把握する仕組みを作っています

国・自治体・企業・大学など、流域内のあらゆる関係者が参加して実証実験を実施中！

官民連携による浸水域把握（活用のイメージ）



ワンコイン浸水センサ

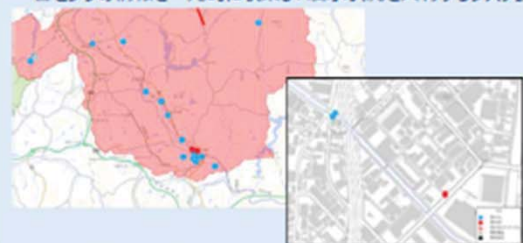
小型、低コストかつ長寿命で、流域内に多数の設置が可能な浸水センサ



実証実験に用いている浸水センサ

リアルタイムの浸水状況表示システム

各センサの情報を一元的に収集し、浸水状況を共有するシステム



浸水センサ表示システムのイメージ（広域&拡大）

令和7年度実証実験参加自治体の状況（令和7年3月14日時点）

実証実験の参加者を募集（令和7年5月30日まで受付）

現在まで202自治体や企業等が実証実験に参加予定！

中国地方における参加自治体・企業等

自治体名	企業・団体名
鳥取県鳥取市	
鳥取県米子市	
島根県出雲市	
島根県益田市	
島根県江津市	
島根県川本町	
岡山県岡山市	国立大学法人岡山大学
岡山県総社市	
岡山県備前市	
広島県廿日市市	
山口県山口市	
山口県田布施町	

※赤字は令和7年度新規参加者
（継続参加者の実施地区追加も含む）

令和6年11月14日より試行的に一般公開

※浸水センサ表示システムは、以下のWEBサイトをご確認ください

<https://c-sensor.river.go.jp/>

ハザードマップポータルサイト

～身のまわりの災害リスクを調べる～

使い方

利用規約

問い合わせ

関連情報

重ねるハザードマップ

～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

地図を見る

場所を入力

例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院



表示する情報を選ぶ



洪水(想定最大規模)



土砂災害



高潮(想定最大規模)



津波(想定最大規模)



道路防災情報



地形分類

過去の代表的な災害事例をみる

わがまちハザードマップ

～地域のハザードマップを入手する～

各市町村が作成したハザードマップへリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

地図で選ぶ

まちを選ぶ

都道府県



市区町村



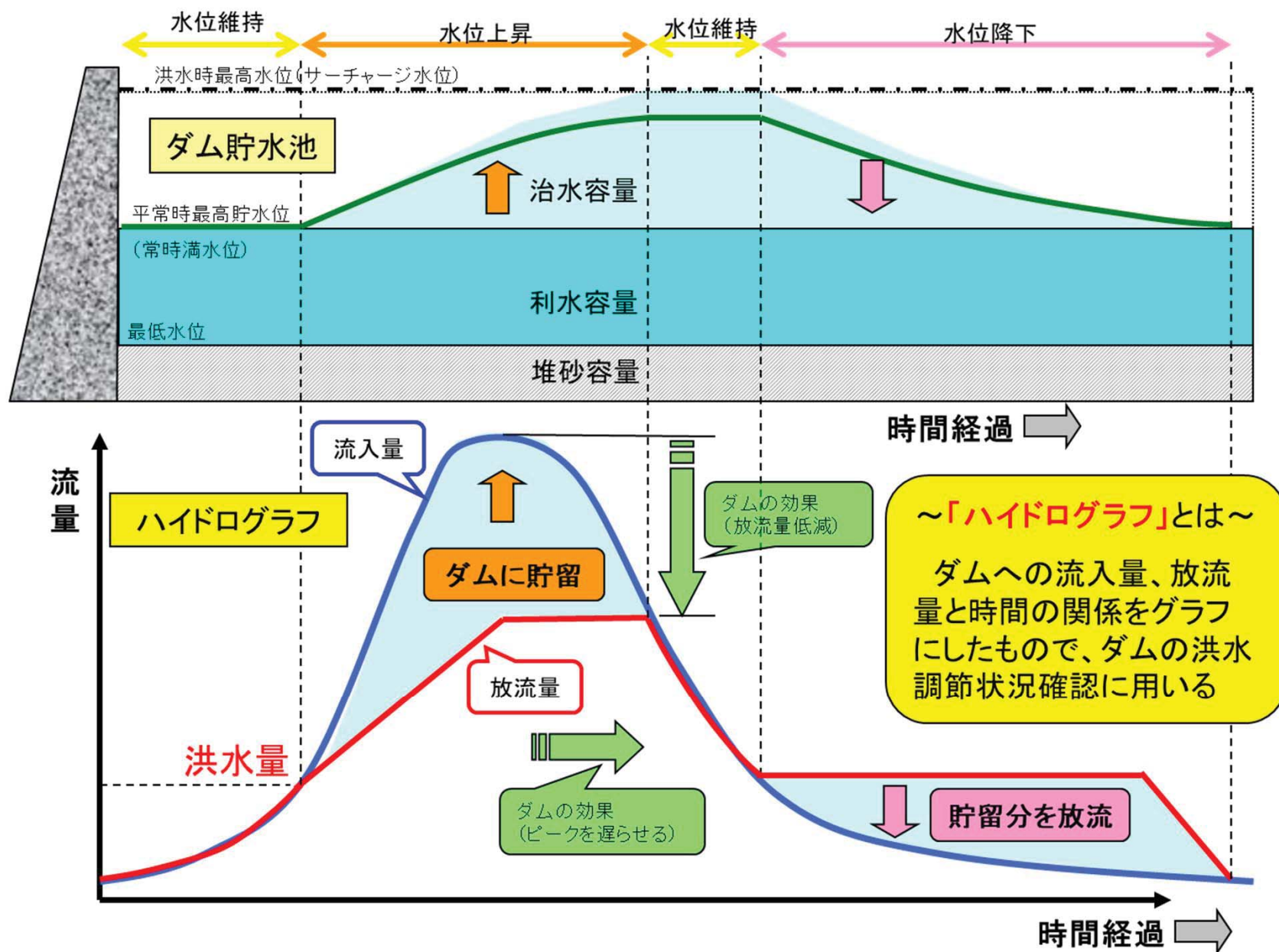
ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>

ハザードマップ

検索



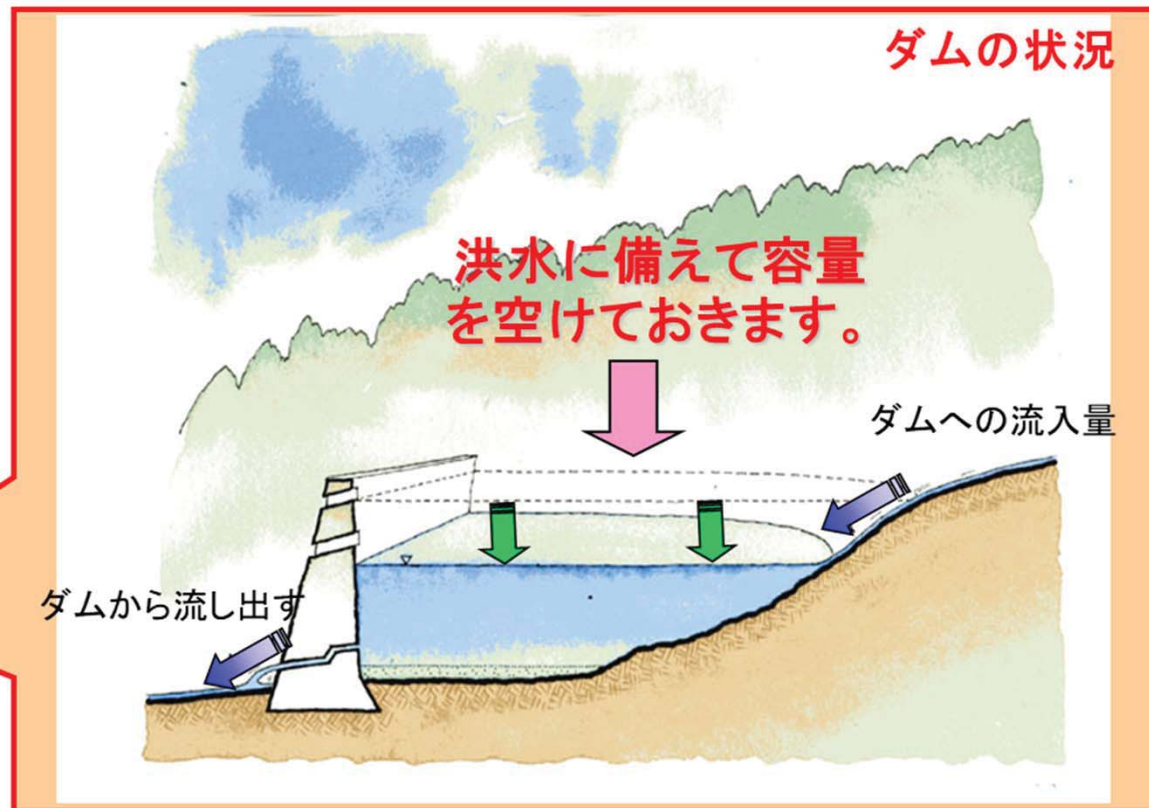
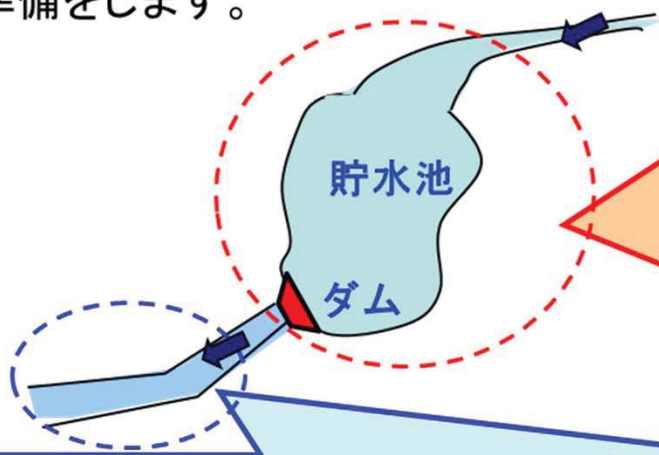
ダムの防災操作(計画の操作(洪水調節))



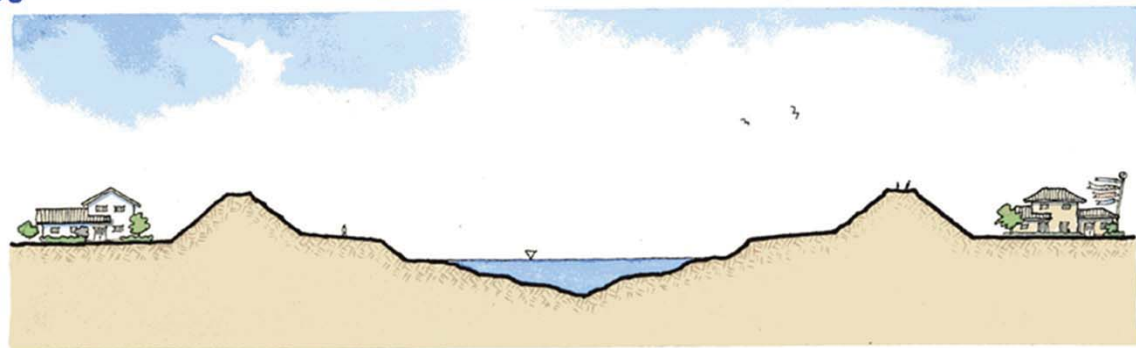
ダムによる洪水調節のしくみ ①

① 洪水に備える

洪水に備えて、台風や大雨による洪水の起きやすい季節には、前もって貯水位を下げて容量を確保しておき、洪水の水をダム貯水池に溜めるための準備をします。



下流の河川の状態

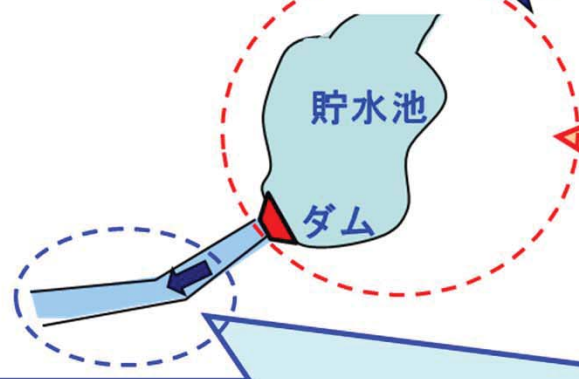


ダムによる洪水調節のしくみ ②

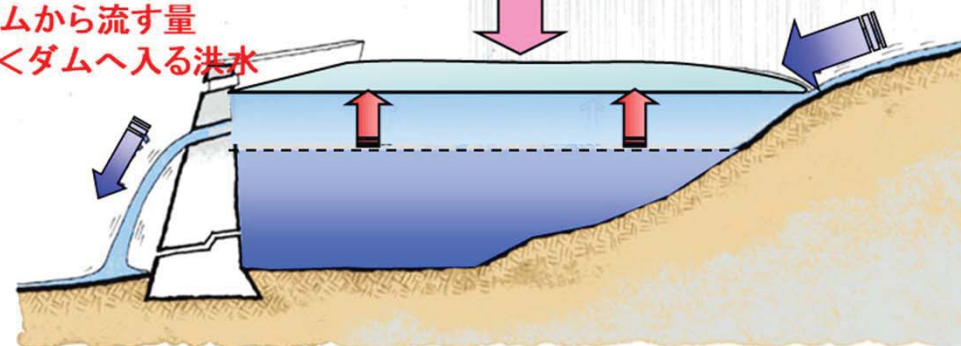
②洪水を貯め込む

大雨が降り洪水になると、ダムへ流入する洪水の一部を貯水池に溜め、下流に流しても安全な分だけ、ダムから水を流します。

ダムから下流に流す水は、①の洪水に備えている時より増えます。このようなときには、事前にダムからスピーカ等で状況をお知らせします。



ダムから流す量
＜ダムへ入る洪水



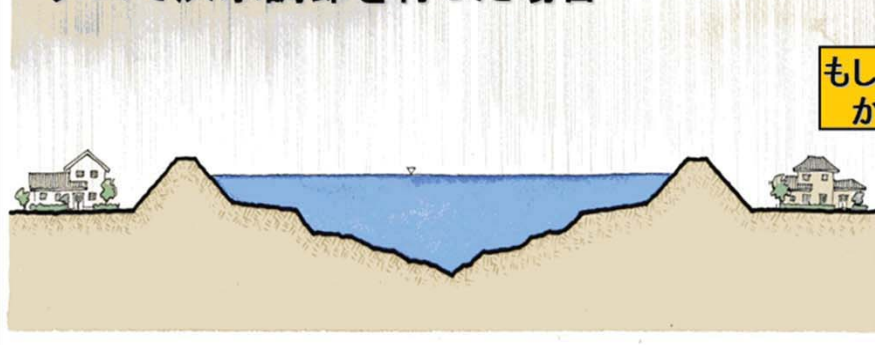
ダムの状況

洪水を溜めながら、
下流へ水を流します。

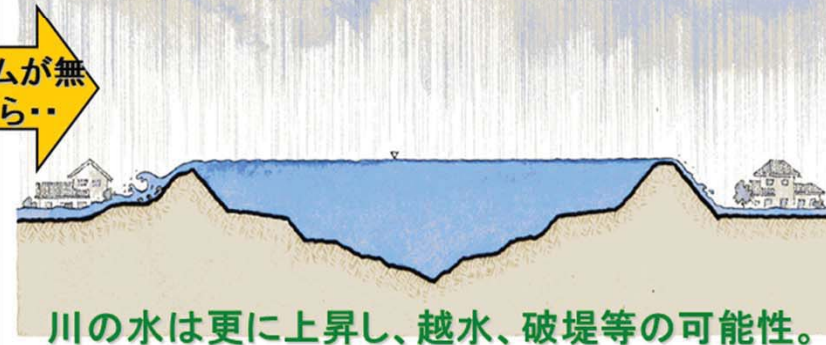
ダムへ入る洪水

下流の河川の状況

ダムで洪水調節を行った場合



洪水調節を行うダムがない場合



もし、ダムが無
かったら...

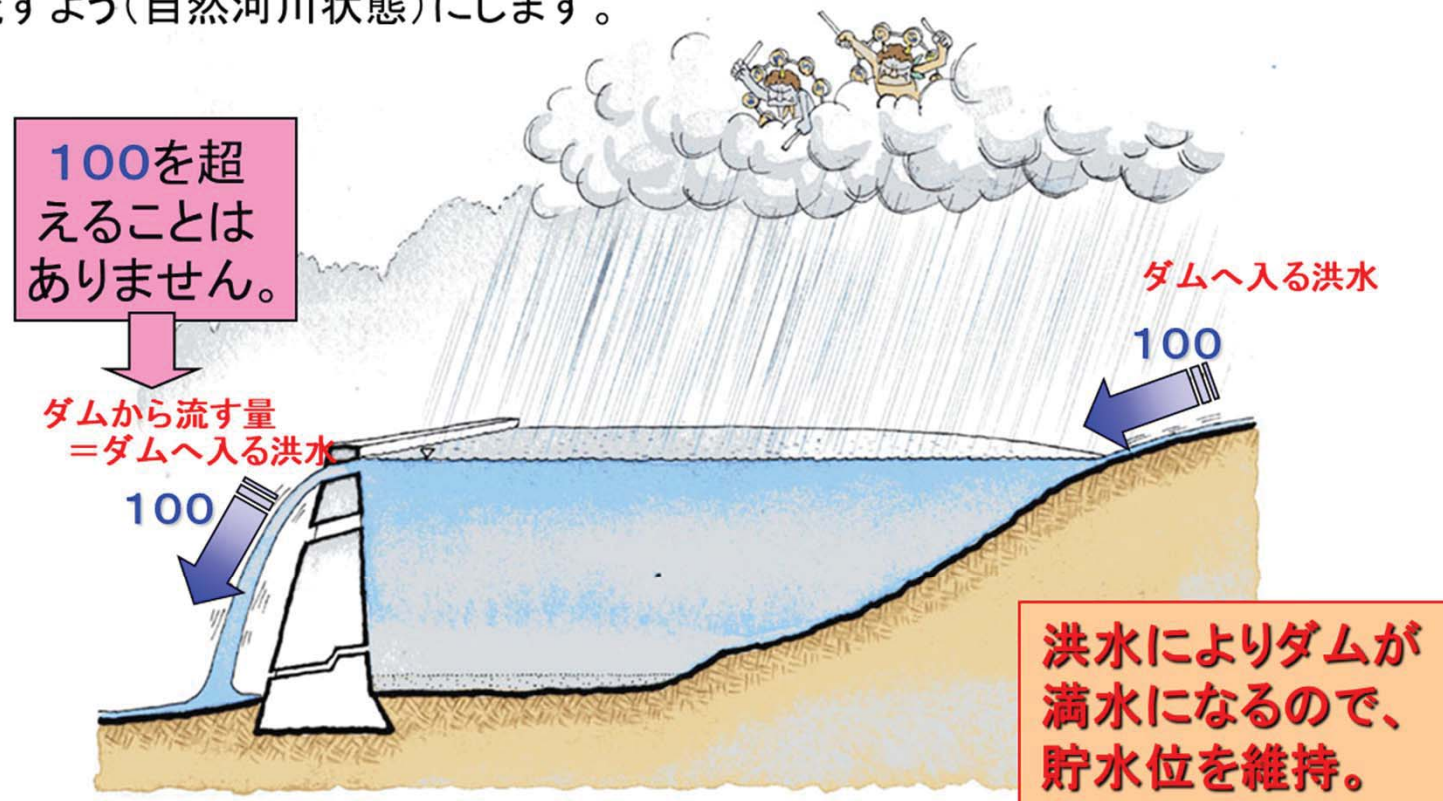
川の水は更に上昇し、越水、破堤等の可能性。

ダムによる洪水調節のしくみ ③

③計画規模を超える洪水への対応

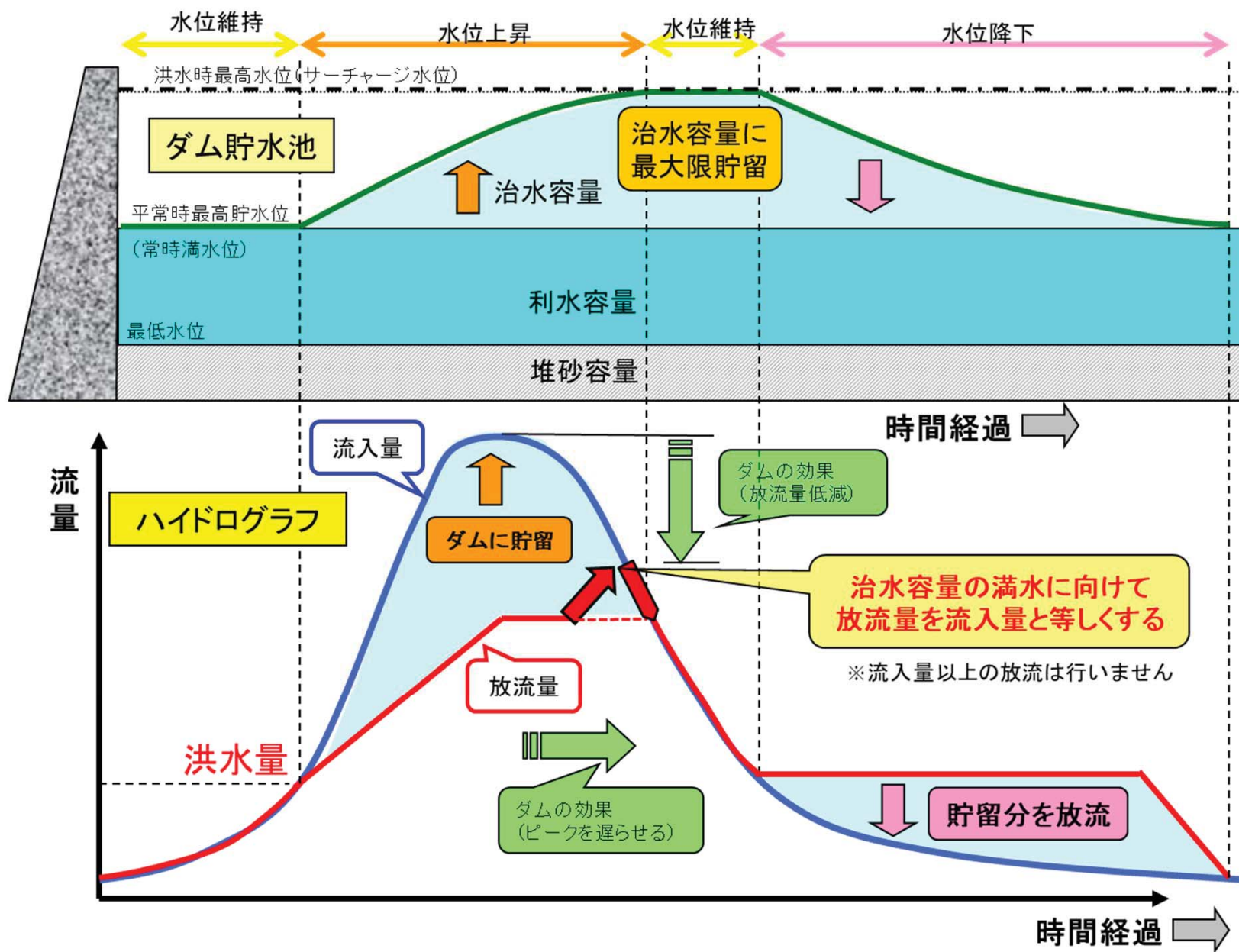
異常な豪雨により、計画よりも大きい量の洪水がダム貯水池へ流れ込むことがあります。ダムでも精一杯、②のように洪水を溜めつつ下流へ流す操作を行いますが、ダムに溜めることが出来る水量には限界があります。

このような場合には、下流に流す量を徐々に増加させ、貯水池に入ってくる水量と同じ量を下流に流すよう(自然河川状態)にします。



自然河川状態(ダムに入る洪水＝ダムから流す量)でのダムの操作を維持。

緊急放流 (計画規模を超える洪水への対応 (異常洪水時防災操作))



事前放流の効果（緊急放流の回避）

